
日吉津村第7次総合計画及び総合戦略策定支援基礎調査

日吉津村 村づくりアンケート

－ 報告書 －

令和2年5月
鳥取県 日吉津村

～ 目 次 ～

I 調査の概要	1
II 回答者の属性	3
1 性別構成	3
2 年齢別構成	3
3 職業別構成	4
4 通勤先・通学先	5
5 今後の生計について	6
III 調査結果	7
【1】住みやすさなどについて	7
1 日吉津村のイメージ	7
2 日吉津村への好意度	21
3 日吉津村での住みやすさ	22
4 今後の永住意向	23
5 住み続けたくない理由	24
6 「住み続けたい日吉津村」を実現するために必要な取組	25
【2】これからの村づくりについて	27
1 行政サービスのあり方	27
2 行政運営について	28
3 今後、取り組むべき村づくり	30
4 宅地化や転入者の増加について	32
5 農業振興のため力を入れるべきこと	33
6 情報の入手方法	35
7 情報提供について	37
8 村づくり活動への参加状況	39
9 村づくり活動への参加意向	41
【3】村づくりの満足度と重要度について	42
1 各施策の満足度と重要度	42
【4】自由記述回答集約結果	53
資料 調査票	61

I 調査の概要

【調査の目的】

本調査は、「日吉津村総合計画」の見直しに当たって、日吉津村の村づくりに関する村民の意識や意見等を把握し、今後の計画づくりのための基礎資料とすることを目的として実施した。

【調査対象】

18 歳以上の村民（住民基本台帳による無作為抽出）

【調査方法】

- ・郵送配布、郵送回収
- ・役場、ヴィレステひえづ窓口での配布、回収

【調査時期】

令和 2 年 1 ～ 2 月

【回収結果】

配布数 ----- 600 件

有効回収数 ----- 284 件

有効回収率 ----- 47.3%

【地区別回収数】

	標本数	日吉津 上1	日吉津 上2	日吉津 下口	海川	富吉	今吉	樽屋	無回答
構成比(%)	100.0	14.1	12.0	18.7	13.4	20.8	17.3	0.7	3.2
件数(件)	284	40	34	53	38	59	49	2	9

注: 問1回答結果より

【参考／第6次日吉津村総合計画策定時の調査概要（平成 22 年度実施）】

調査方法：18 歳以上の村民 550 名を無作為に抽出

調査結果：550 件配布、234 件回収（有効回収率 42.5%）

【報告書の見方について】

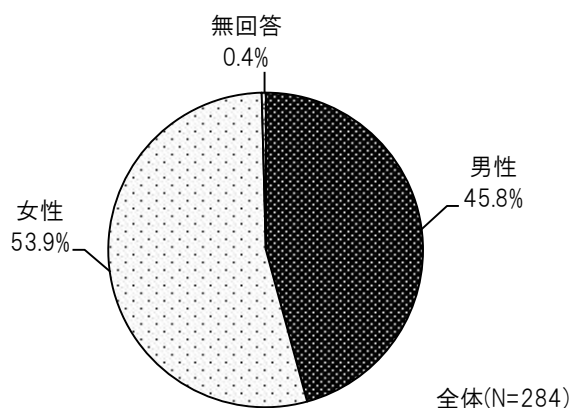
- (1) 集計は小数点以下第2位を四捨五入している。そのため、回答比率の合計は必ずしも100%にならない場合がある。
- (2) 2つ以上の回答を可能とした(複数回答)質問の場合、その回答比率の合計は100%を超える場合がある。
- (3) 数表、図表、文中に示すNは、比率算出上の基数(標本数)である。全標本数を示す「全体」を「N」、「該当数」を「n」で表記している。
- (4) 図表中における年齢別などのクロス集計結果については、該当する属性等の設問に対する無回答者(例えば、年齢別でクロス集計する場合における年齢の無回答者)を除いて表記しているため、属性ごとの基数の合計と全体の基数は同じにならない場合がある。
- (5) 図表中においては見やすさを考慮し、回答割合が極端に少ない数値(例:0.0%、0.1%など)は、図と干渉して見えにくい場合などに省略している場合がある。また、複数回答の図表中においては、見やすさを考慮し、回答割合の高い順に並べ替えて表記している場合がある。
- (6) この他、個別に参照事項がある場合は、本報告書の該当箇所に適宜記載した。

Ⅱ 回答者の属性

1 性別構成

問2 あなたの性別をお答えください。（○は1つ）

回答者の性別構成比は、「男性」が45.8%、「女性」が53.9%と、女性の割合が高い。

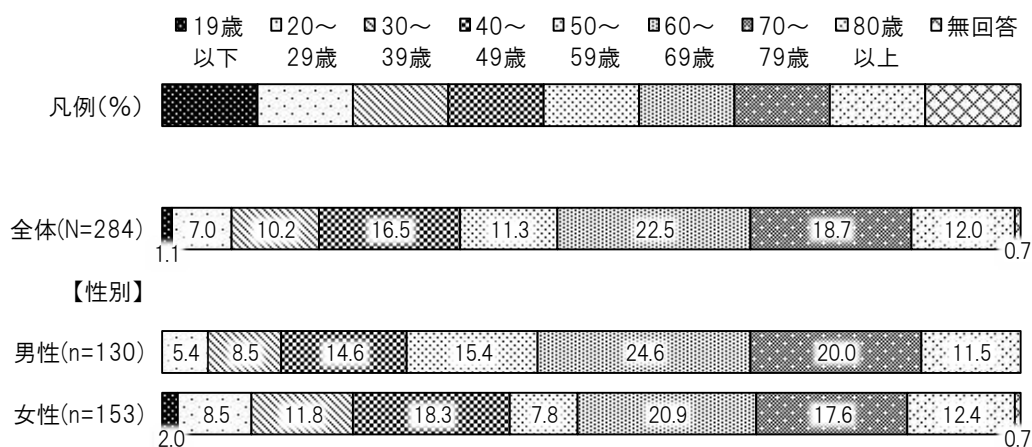


2 年齢別構成

問3 あなたの年齢をお答えください。（○は1つ）

年齢別構成は、「60～69歳」の割合が22.5%と最も高く、次いで「70～79歳」（18.7%）、「40～49歳」（16.5%）の順となっており、『60歳以上（合計）』で全体の半数以上（53.2%）を占めている。

性別でみると、男性は女性に比べ「50～59歳」の割合が高くなっている。

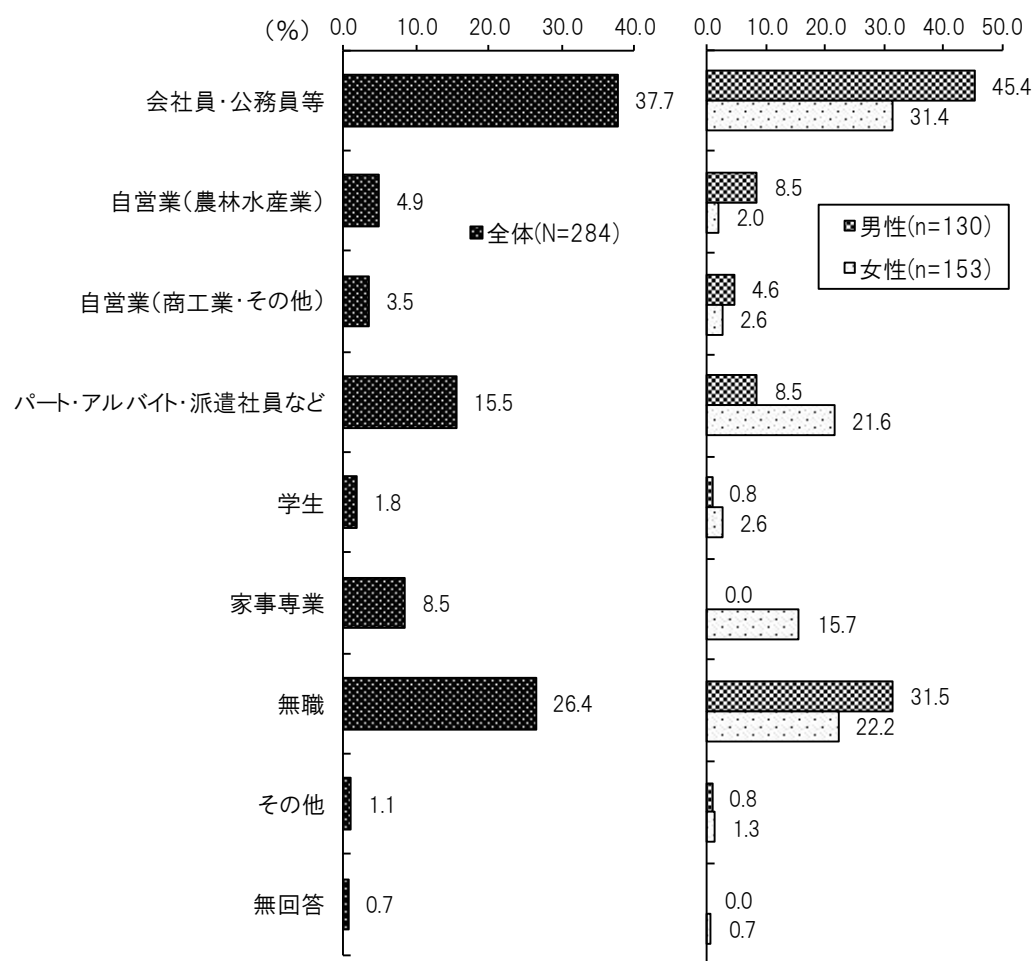


3 職業別構成

問4 あなたの主たる職業をお答えください。(○は1つ)

職業別構成は、「会社員・公務員等」の割合が37.7%と最も高く、次いで「無職」(26.4%)、「パート・アルバイト・派遣社員など」(15.5%)の順となっている。

性別では、男性は女性に比べ「会社員・公務員等」「無職」などの割合が高く、女性は「パート・アルバイト・派遣社員など」「家事専業」の割合が男性を大きく上回っている。

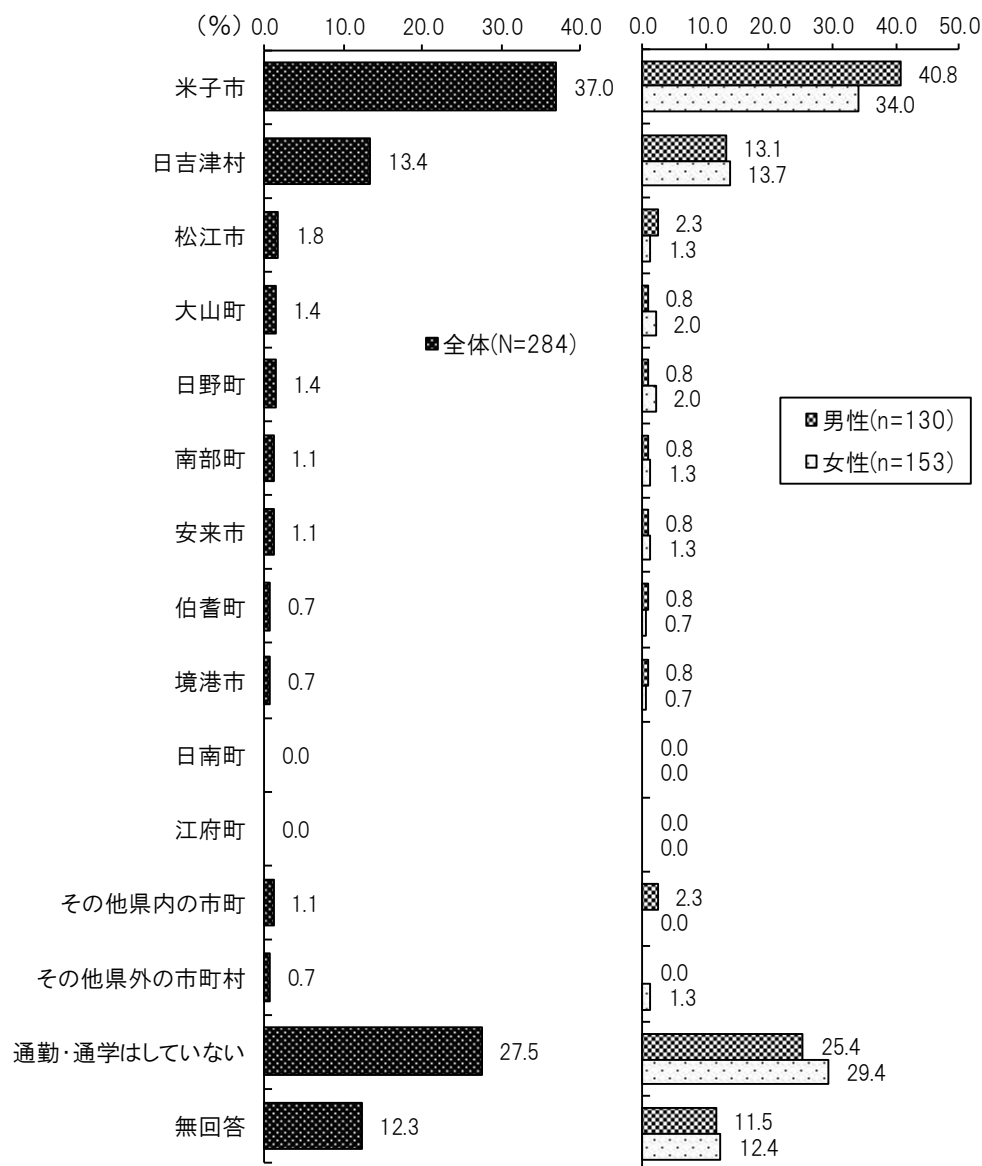


4 通勤先・通学先

問5 あなたの通勤先または通学先はどこですか。（○は1つ）

通勤先・通学先は、「米子市」の割合が37.0%と最も高く、次いで「日吉津村」（13.4%）となっており、「通勤・通学はしていない」は27.5%みられた。

性別では、男性は女性に比べ「米子市」の割合が高くなっている。

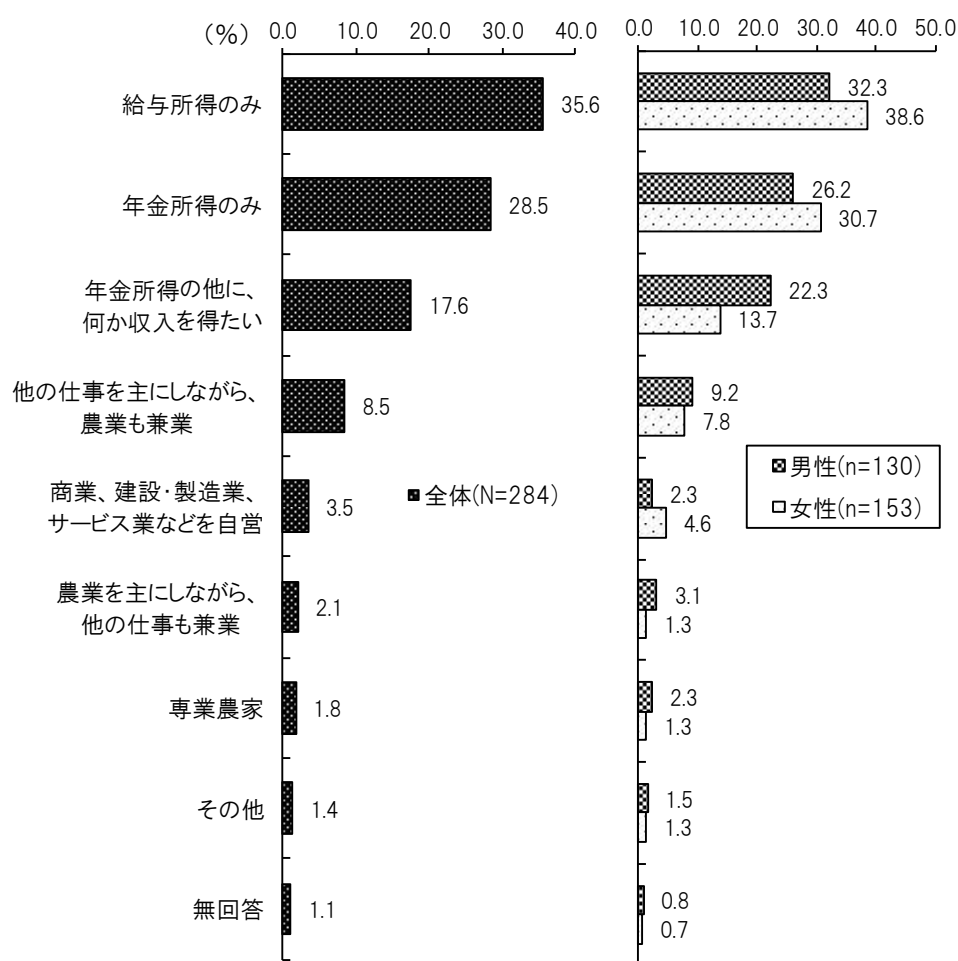


5 今後の生計について

問6 あなたの世帯では、今後、生計の柱を何にしていきたいと思いますか。
(○は1つ)

今後の生計については、「給与所得のみ」の割合が35.6%と最も高く、次いで「年金所得のみ」(28.5%)、「年金所得の他に、何か収入を得たい」(17.6%)の順となっている。

性別では、男性は女性に比べ「年金所得の他に、何か収入を得たい」の割合が高く、女性は「給与所得のみ」「年金所得のみ」の割合が男性を上回っている。



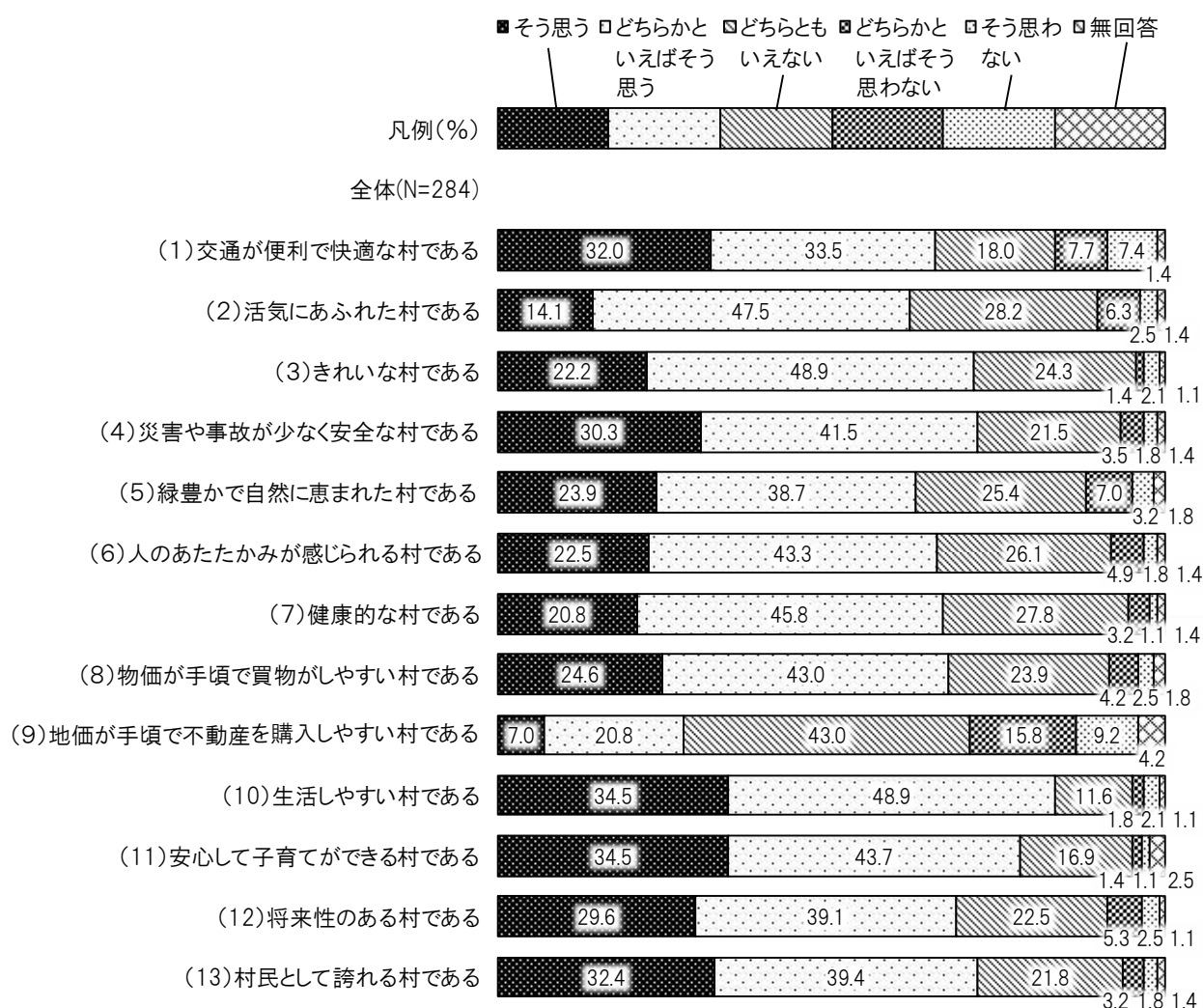
Ⅲ 調査結果

【1】住みやすさなどについて

1 日吉津村のイメージ

問7 あなたは、日吉津村のイメージについてどのように感じていますか。（1）から（13）までの項目について、それぞれお答えください。（○は1つつづ）

日吉津村のイメージについては、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計割合が高い順に「(10) 生活しやすい村である」(83.4%)、「(11) 安心して子育てができる村である」(78.2%)、「(4) 災害や事故が少なく安全な村である」「(13) 村民として誇れる村である」(各 71.8%) となっている。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」の合計割合が高い順に「(9) 地価が手頃で不動産を購入しやすい村である」(25.0%)、「(1) 交通が便利で快適な村である」(15.1%)、「(5) 緑豊かで自然に恵まれた村である」(10.2%) となっている。また、「(9) 地価が手頃で不動産を購入しやすい村である」については、「どちらともいえない」の割合が他の項目を大きく上回っている。

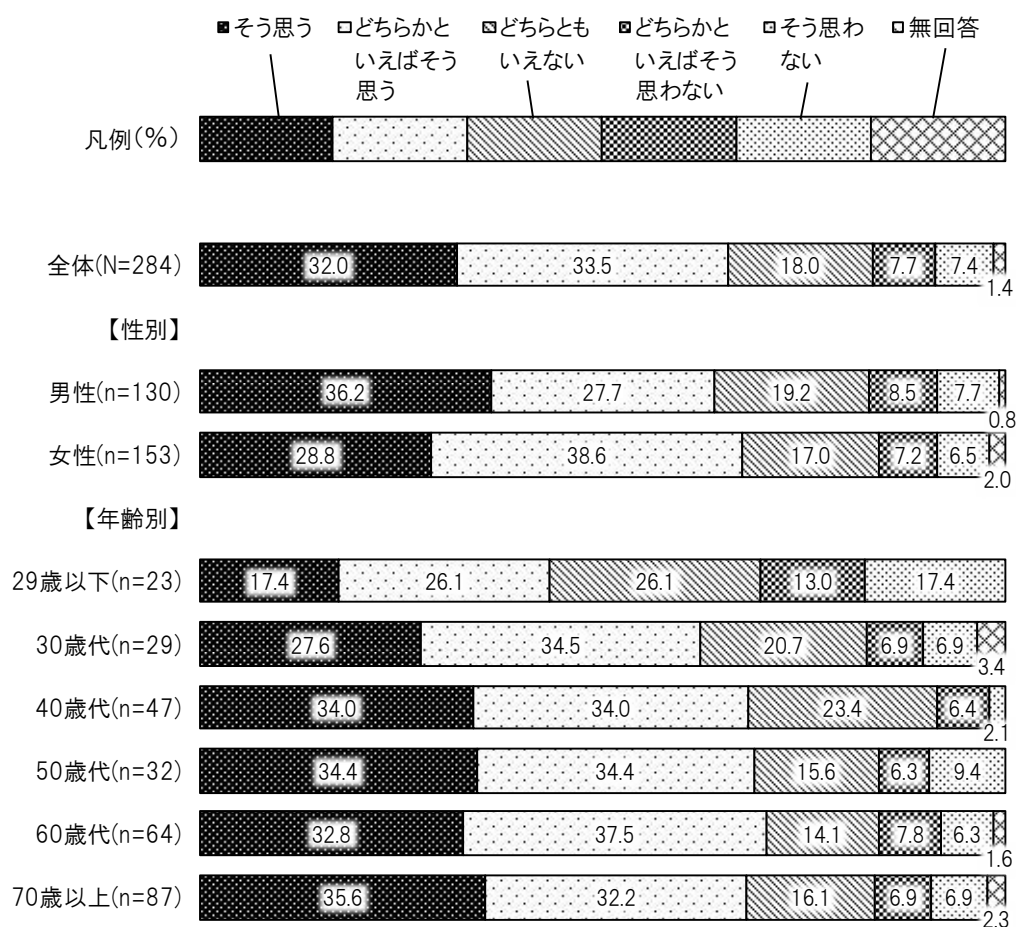


(1) 交通が便利で快適な村である

「交通が便利で快適な村」については、「そう思う」が32.0%、「どちらかといえばそう思う」が33.5%で、合計65.5%が『そう思う』と回答している。一方、「どちらかといえばそう思わない」(7.7%)、「そう思わない」(7.4%)の合計は15.1%であった。

性別では、男性は女性に比べ「そう思う」の割合が高く、女性は「どちらかといえばそう思う」の割合が男性を大きく上回っている。

年齢別では、29歳以下で『そう思わない(合計)』の割合が他の年齢層を大きく上回っている。

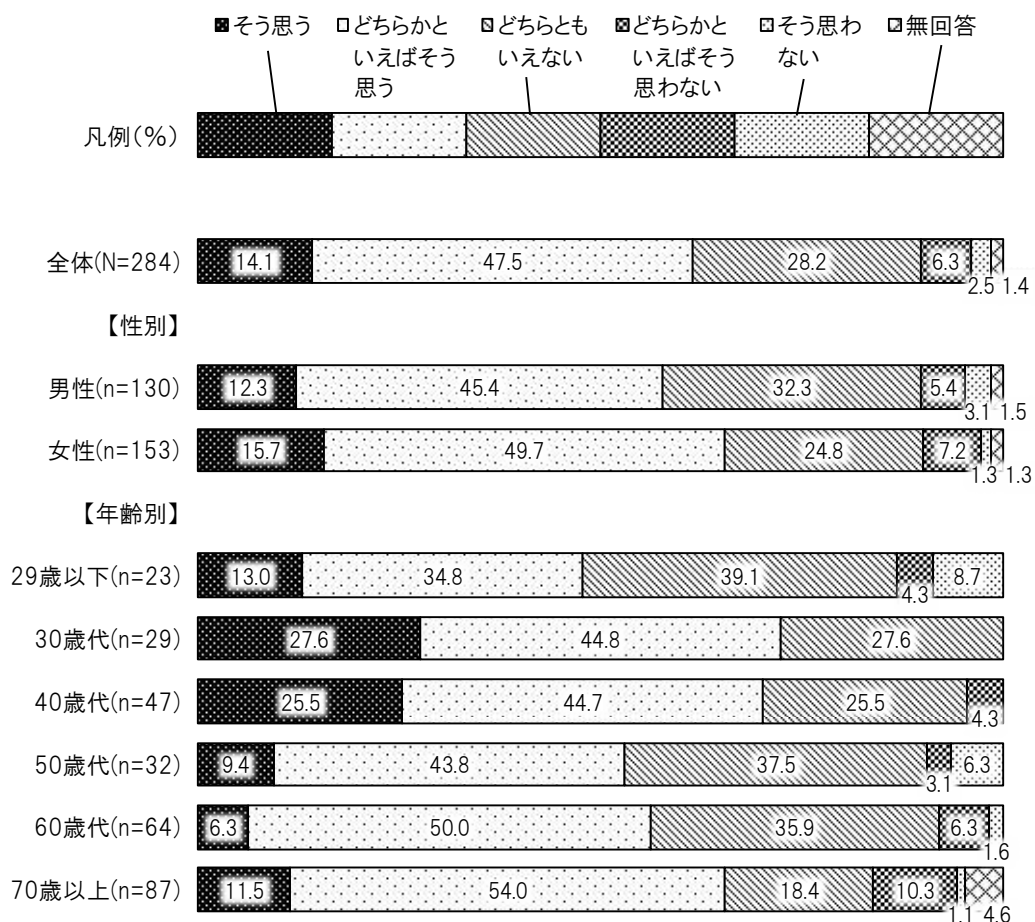


(2) 活気にあふれた村である

「活気にあふれた村」については、「そう思う」が14.1%、「どちらかといえばそう思う」が47.5%で、合計61.6%が『そう思う』と回答している。一方、「どちらかといえばそう思わない」(6.3%)、「そう思わない」(2.5%)の合計は8.8%であった。

性別では、男性は女性に比べ「どちらともいえない」の割合が高く、女性は『そう思う(合計)』の割合が男性を上回っている。

年齢別では、30～40歳代で「そう思う」の割合が他の年齢層を大きく上回っている。

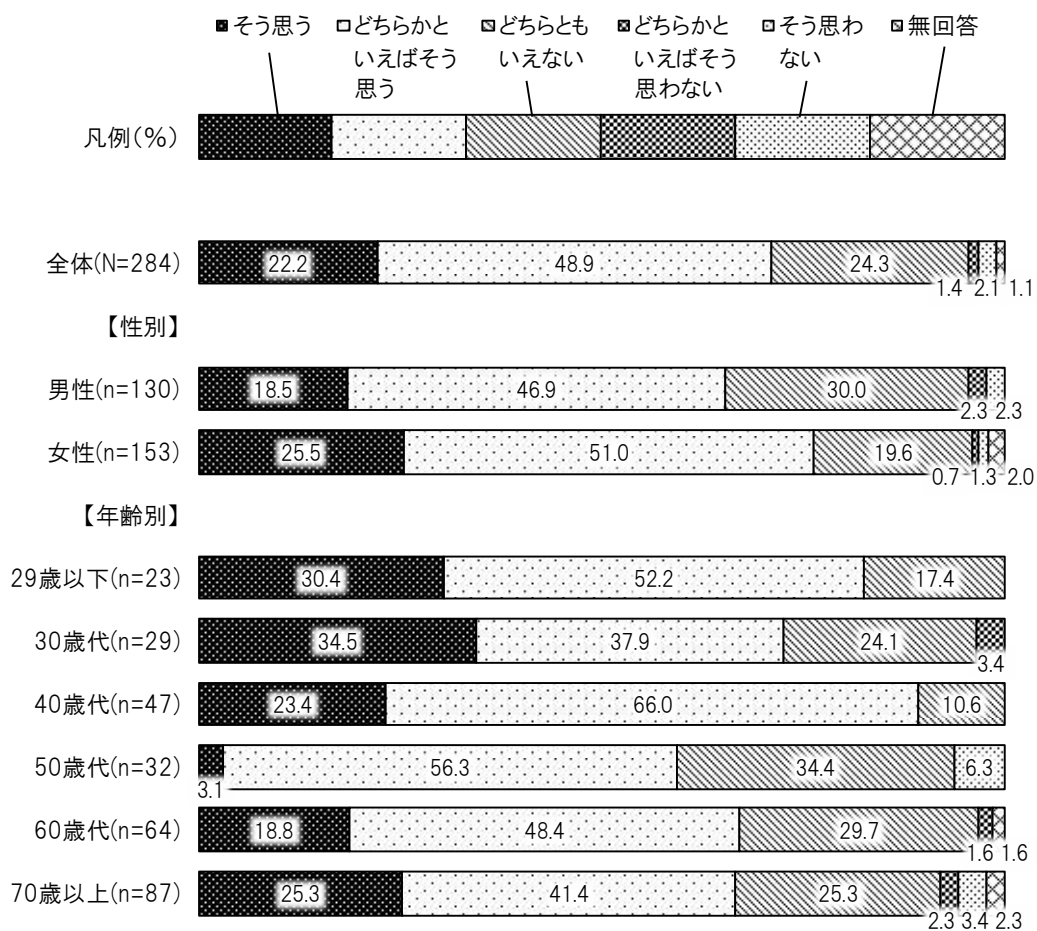


(3) きれいな村である

「きれいな村」については、「そう思う」が 22.2%、「どちらかといえばそう思う」が 48.9%で、合計 71.1%が『そう思う』と回答している。一方、「どちらかといえばそう思わない」(1.4%)、「そう思わない」(2.1%) の合計は 3.5%であった。

性別では、男性は女性に比べ「どちらともいえない」の割合が高く、女性は『そう思う(合計)』の割合が男性を大きく上回っている。

年齢別では、40 歳代以下で『そう思う(合計)』の割合が他の年齢層に比べて高くなっている。

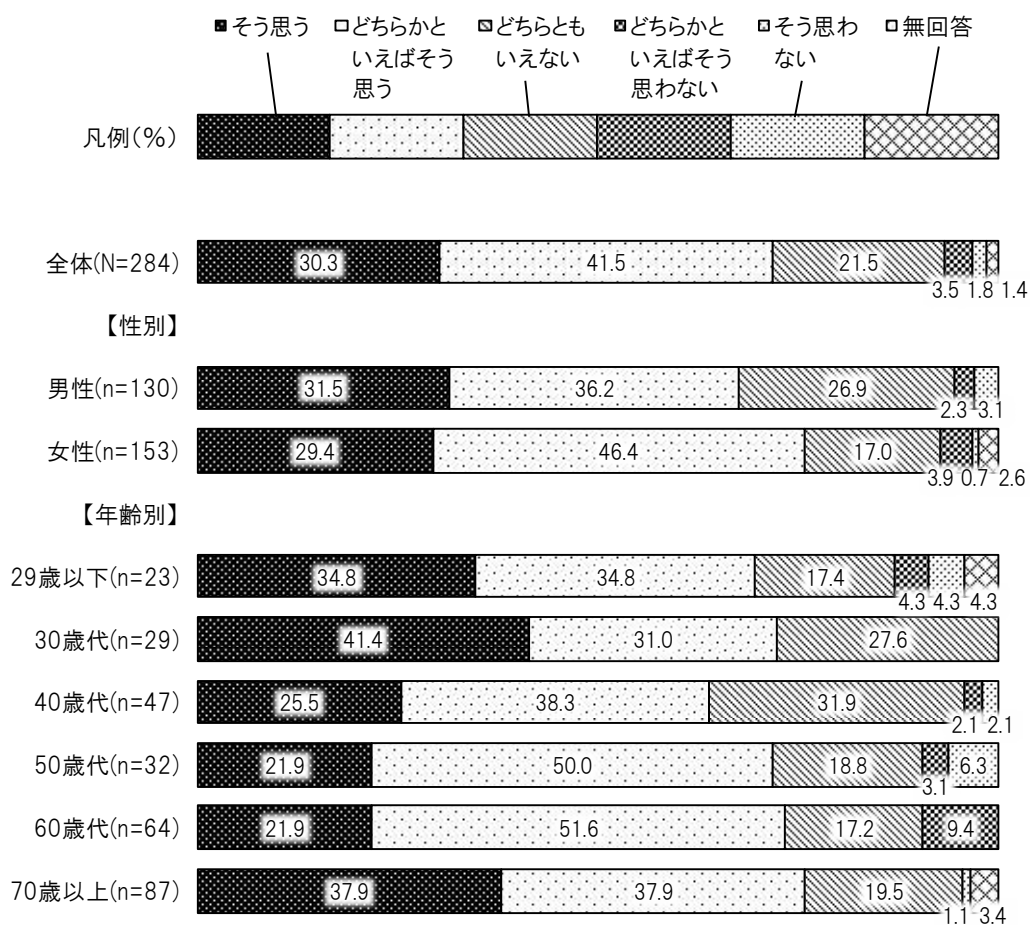


(4) 災害や事故が少なく安全な村である

「災害や事故が少なく安全な村」については、「そう思う」が30.3%、「どちらかといえ
ばそう思う」が41.5%で、合計71.8%が『そう思う』と回答している。一方、「どちらか
といえばそう思わない」(3.5%)、「そう思わない」(1.8%)の合計は5.3%であった。

性別では、男性は女性に比べ「どちらともいえない」の割合が高く、女性は「どちらか
といえばそう思う」の割合が男性を大きく上回っている。

年齢別では、30歳代以下や70歳以上で「そう思う」の割合が他の年齢層に比べて高く
なっている。

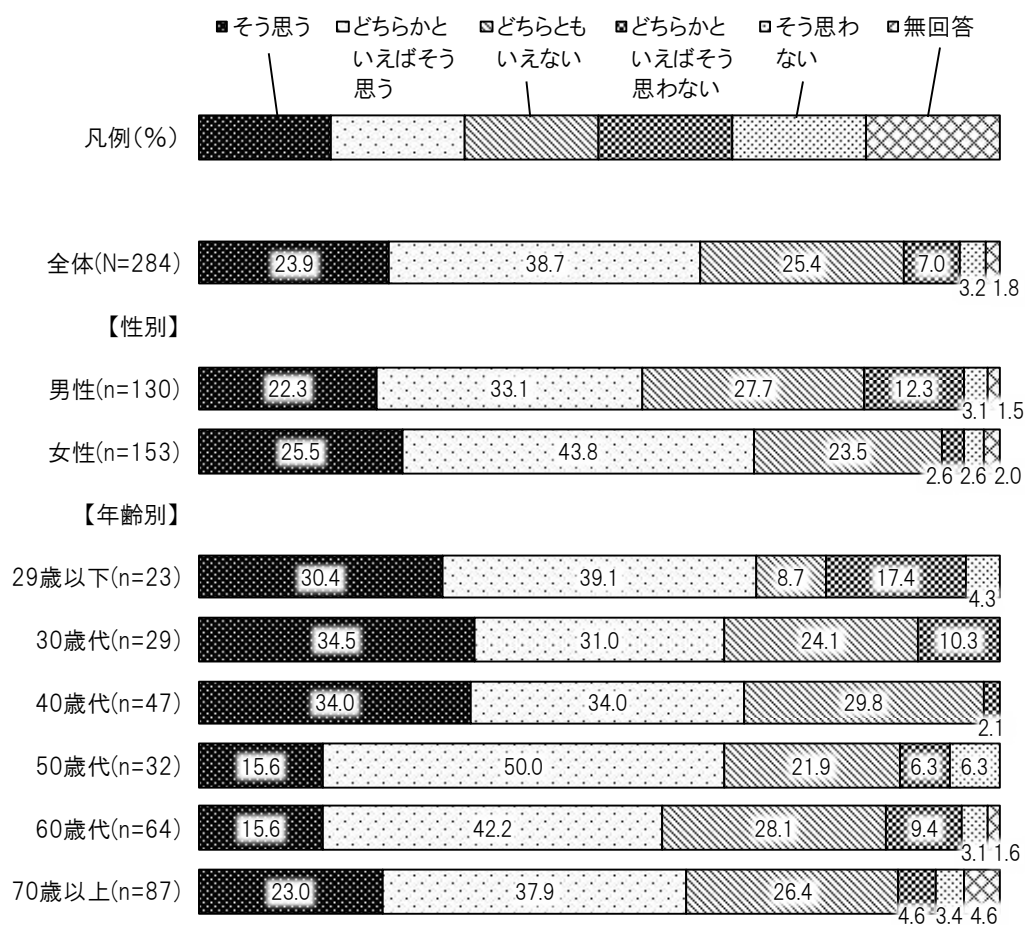


(5) 緑豊かで自然に恵まれた村である

「緑豊かで自然に恵まれた村」については、「そう思う」が23.9%、「どちらかといえばそう思う」が38.7%で、合計62.6%が『そう思う』と回答している。一方、「どちらかといえばそう思わない」(7.0%)、「そう思わない」(3.2%)の合計は10.2%であった。

性別では、男性は女性に比べ「どちらかといえばそう思わない」の割合が高く、女性は「どちらかといえばそう思う」の割合が男性を大きく上回っている。

年齢別では、40歳代以下で「そう思う」の割合が他の年齢層に比べて高くなっている。

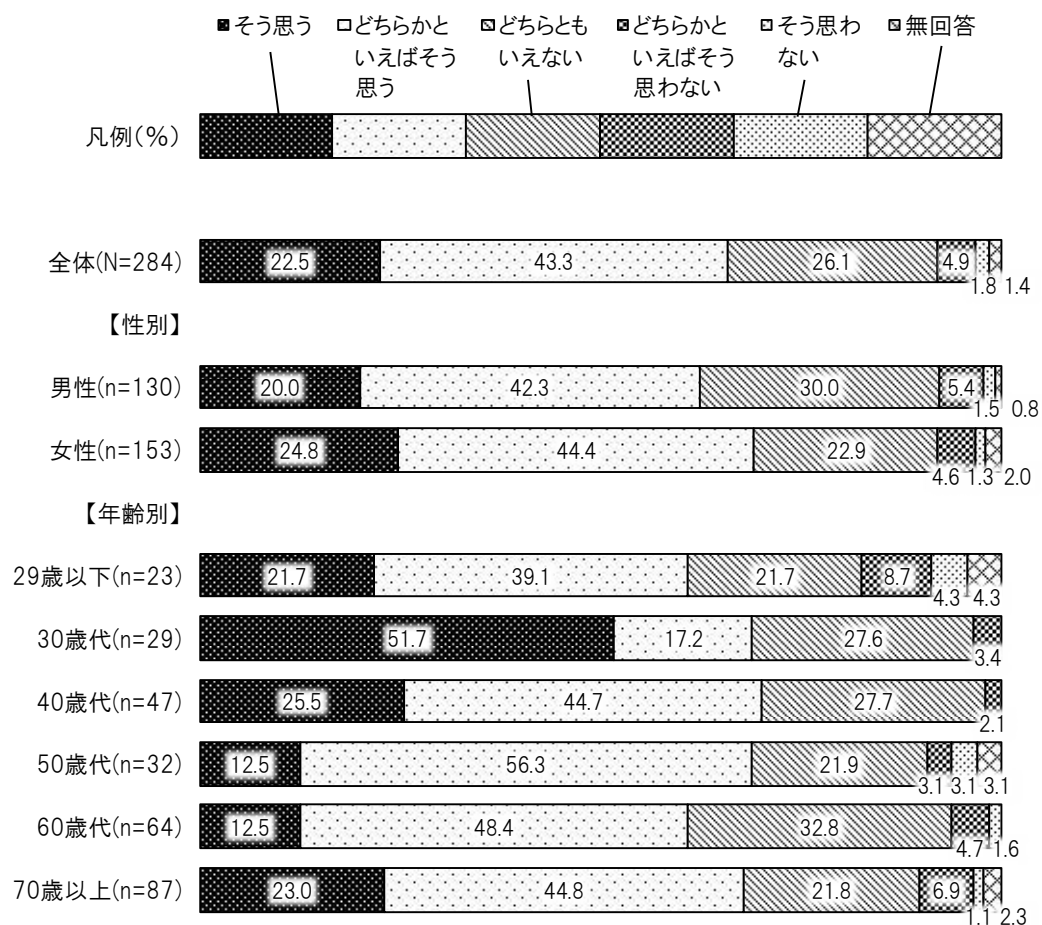


(6) 人のあたたかみを感じられる村である

「人のあたたかみを感じられる村」については、「そう思う」が22.5%、「どちらかといえばそう思う」が43.3%で、合計65.8%が『そう思う』と回答している。一方、「どちらかといえばそう思わない」(4.9%)、「そう思わない」(1.8%)の合計は6.7%であった。

性別では、男性は女性に比べ「どちらともいえない」の割合が高く、女性は「そう思う」の割合が男性を上回っている。

年齢別では、30歳代で「そう思う」の割合が他の年齢層を大きく上回っている。

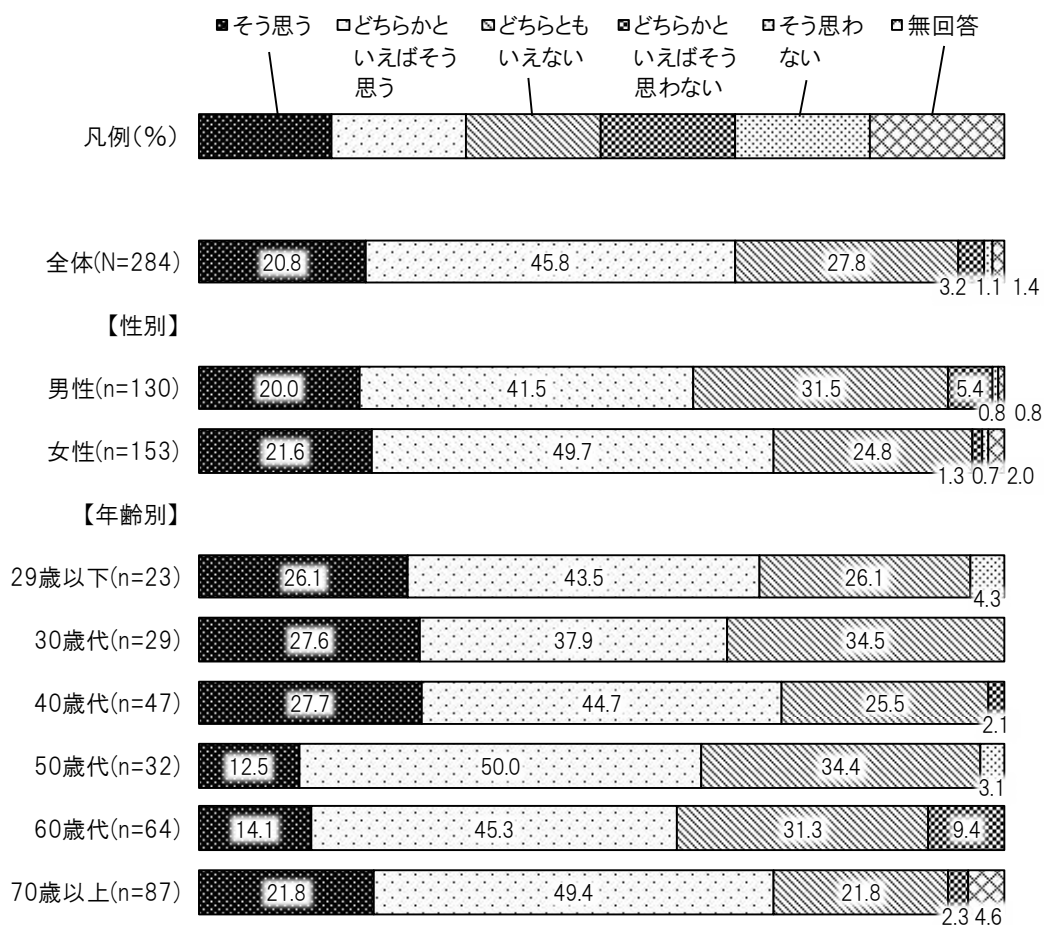


(7) 健康的な村である

「健康的な村」については、「そう思う」が 20.8%、「どちらかといえばそう思う」が 45.8%で、合計 66.6%が『そう思う』と回答している。一方、「どちらかといえばそう思わない」(3.2%)、「そう思わない」(1.1%) の合計は 4.3%であった。

性別では、男性は女性に比べ「どちらともいえない」の割合が高く、女性は「どちらかといえばそう思う」の割合が男性を上回っている。

年齢別では、40 歳代以下で「そう思う」の割合が他の年齢層に比べて高くなっている。

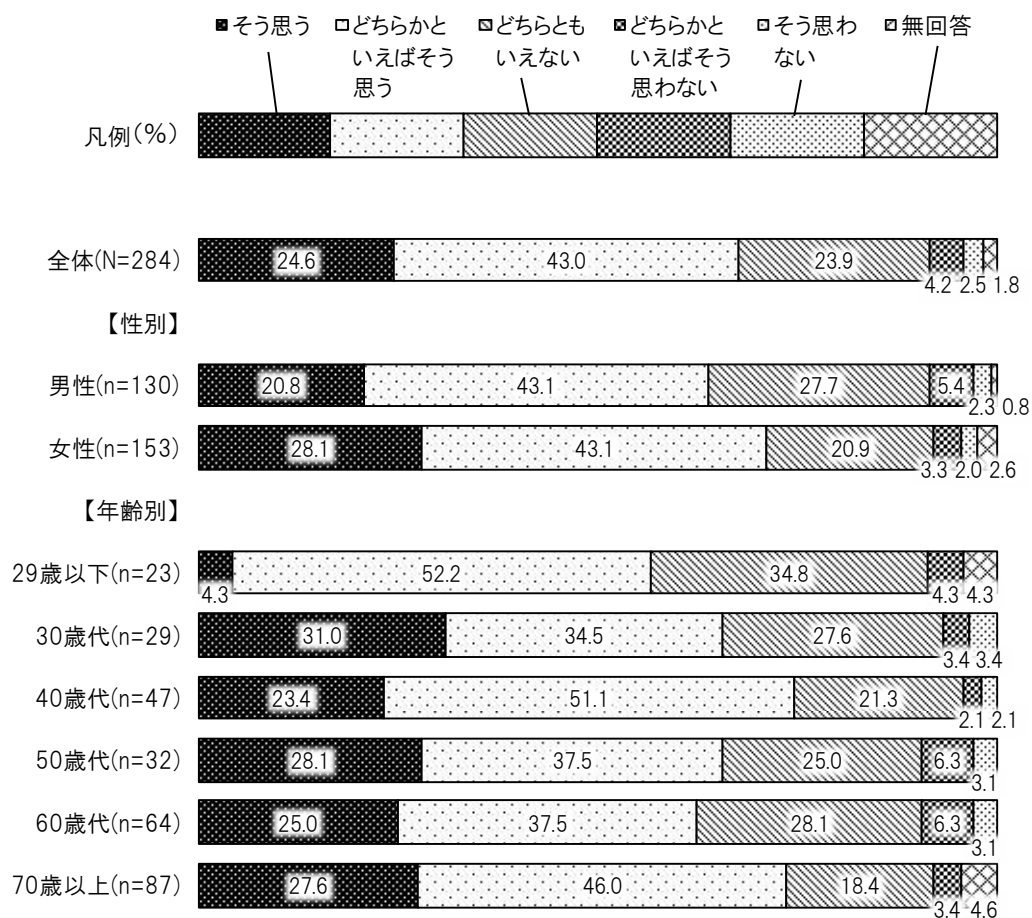


(8) 物価が手頃で買物がしやすい村である

「物価が手頃で買物がしやすい村」については、「そう思う」が24.6%、「どちらかといえばそう思う」が43.0%で、合計67.6%が『そう思う』と回答している。一方、「どちらかといえばそう思わない」(4.2%)、「そう思わない」(2.5%)の合計は6.7%であった。

性別では、男性は女性に比べ「どちらともいえない」の割合が高く、女性は「そう思う」の割合が男性を上回っている。

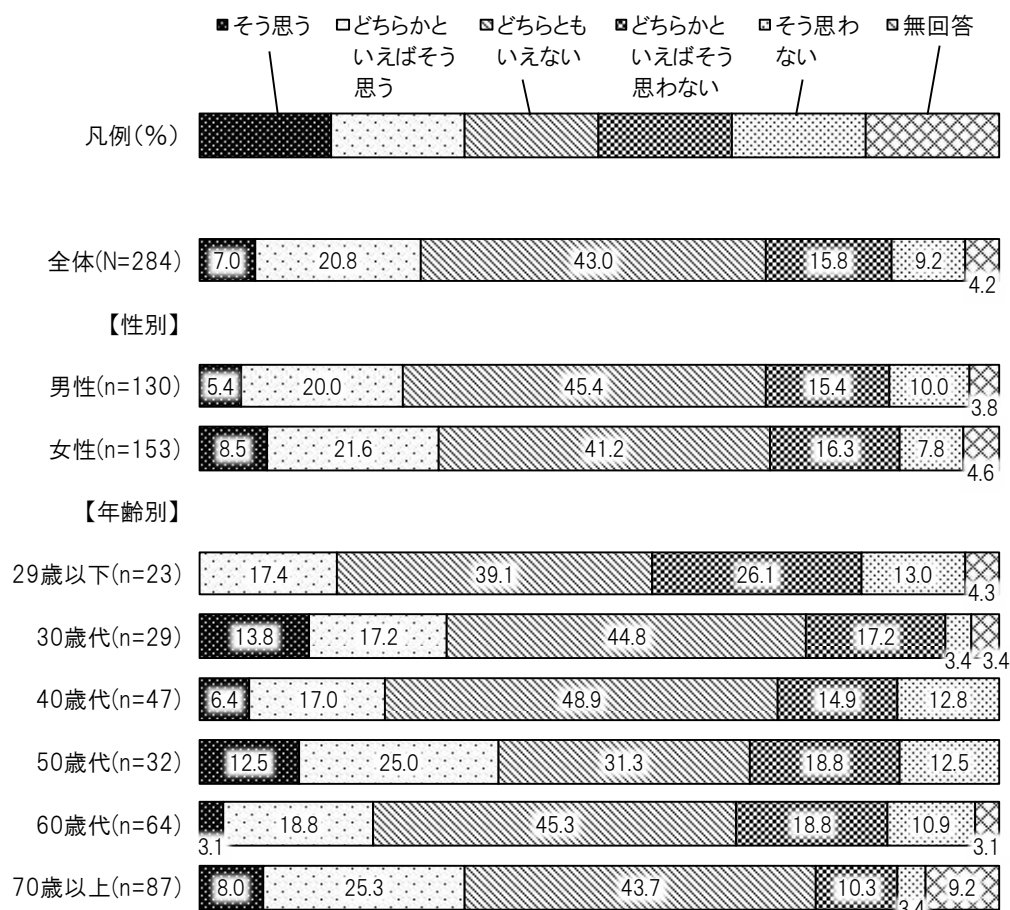
年齢別では、29歳以下で「そう思う」の割合が他の年齢層に比べて低くなっている。



(9) 地価が手頃で不動産を購入しやすい村である

「地価が手頃で不動産を購入しやすい村」については、「そう思う」が 7.0%、「どちらかといえばそう思う」が 20.8%で、合計 27.8%が『そう思う』と回答している。一方、「どちらかといえばそう思わない」(15.8%)、「そう思わない」(9.2%) の合計は 25.0%であった。

性別では大きな差はみられないが、年齢別では 29 歳以下で「どちらかといえばそう思わない」の割合が他の年齢層に比べて高くなっている。

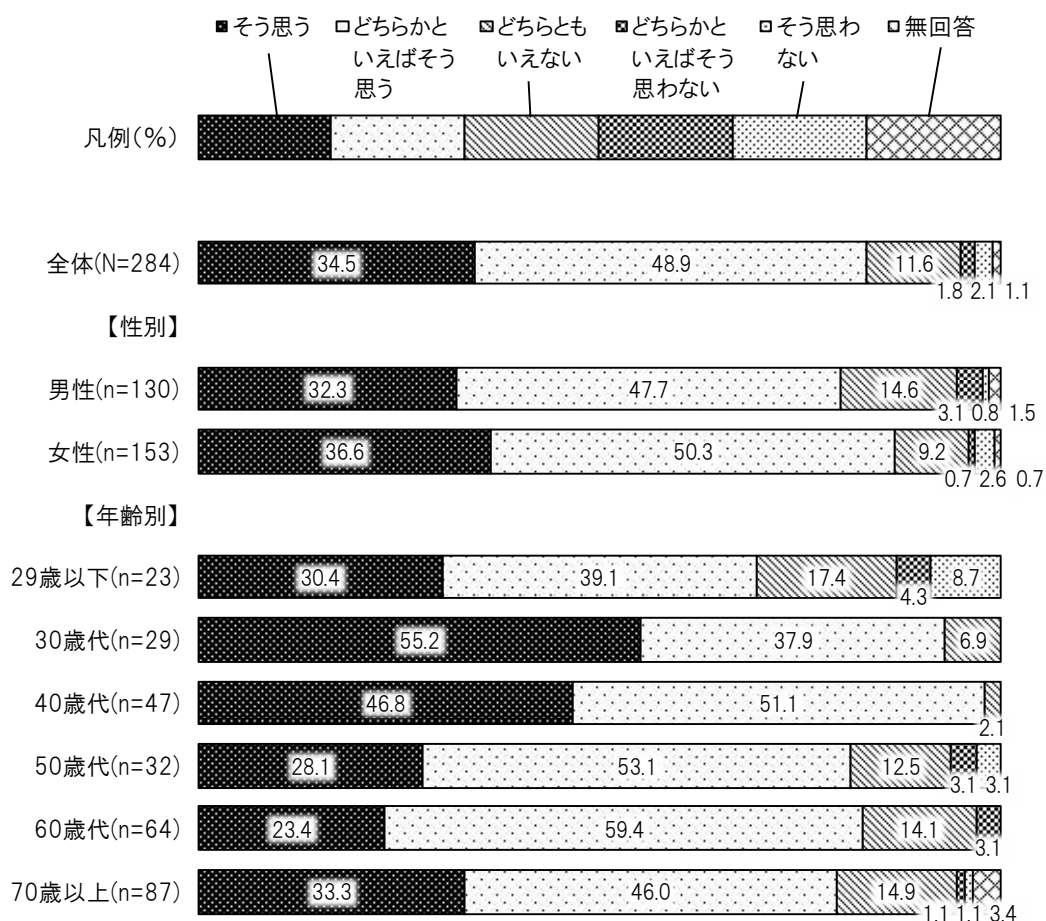


(10) 生活しやすい村である

「生活しやすい村」については、「そう思う」が34.5%、「どちらかといえばそう思う」が48.9%で、合計83.4%が『そう思う』と回答している。一方、「どちらかといえばそう思わない」(1.8%)、「そう思わない」(2.1%)の合計は3.9%であった。

性別では、男性は女性に比べ「どちらともいえない」の割合が高くなっている。

年齢別では、30～40歳代で「そう思う」の割合が他の年齢層を大きく上回っている。

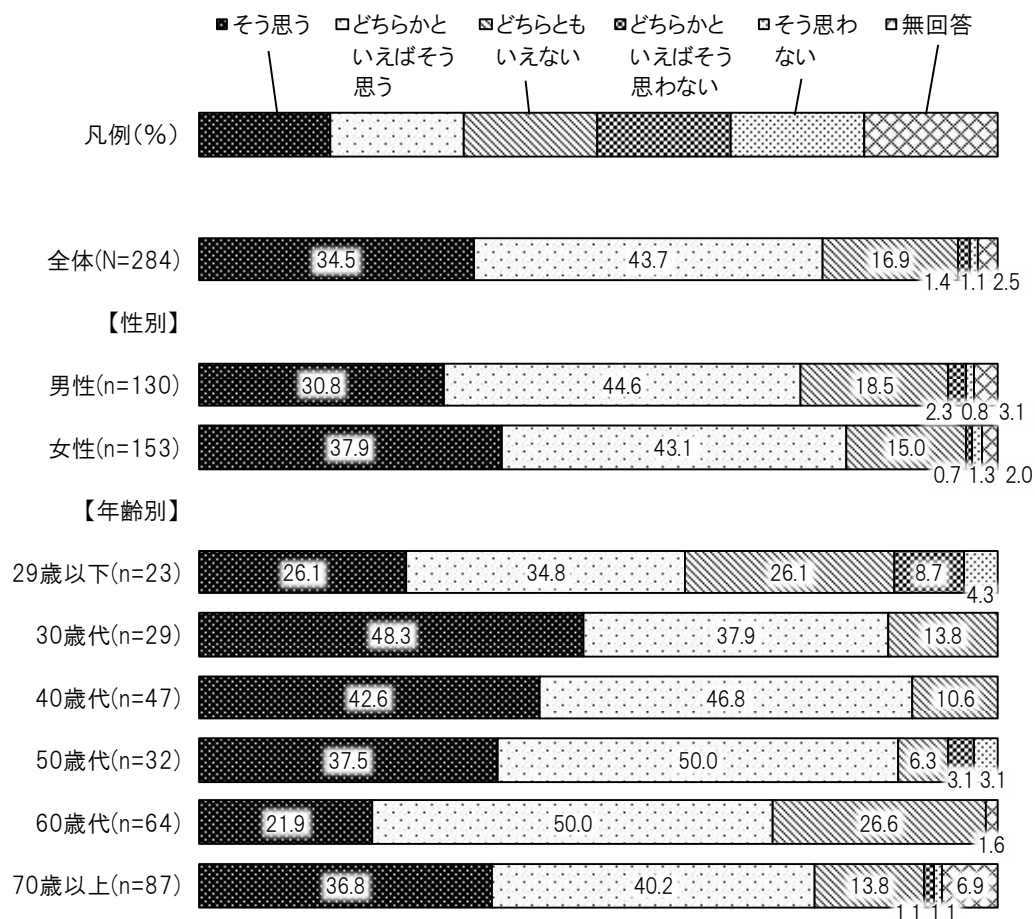


(11) 安心して子育てができる村である

「安心して子育てができる村」については、「そう思う」が 34.5%、「どちらかといえばそう思う」が 43.7%で、合計 78.2%が『そう思う』と回答している。一方、「どちらかといえばそう思わない」(1.4%)、「そう思わない」(1.1%) の合計は 2.5%であった。

性別では、女性は男性に比べ「そう思う」の割合が高くなっている。

年齢別では、30～50 歳代で『そう思う (合計)』の割合が他の年齢層に比べて高くなっている。

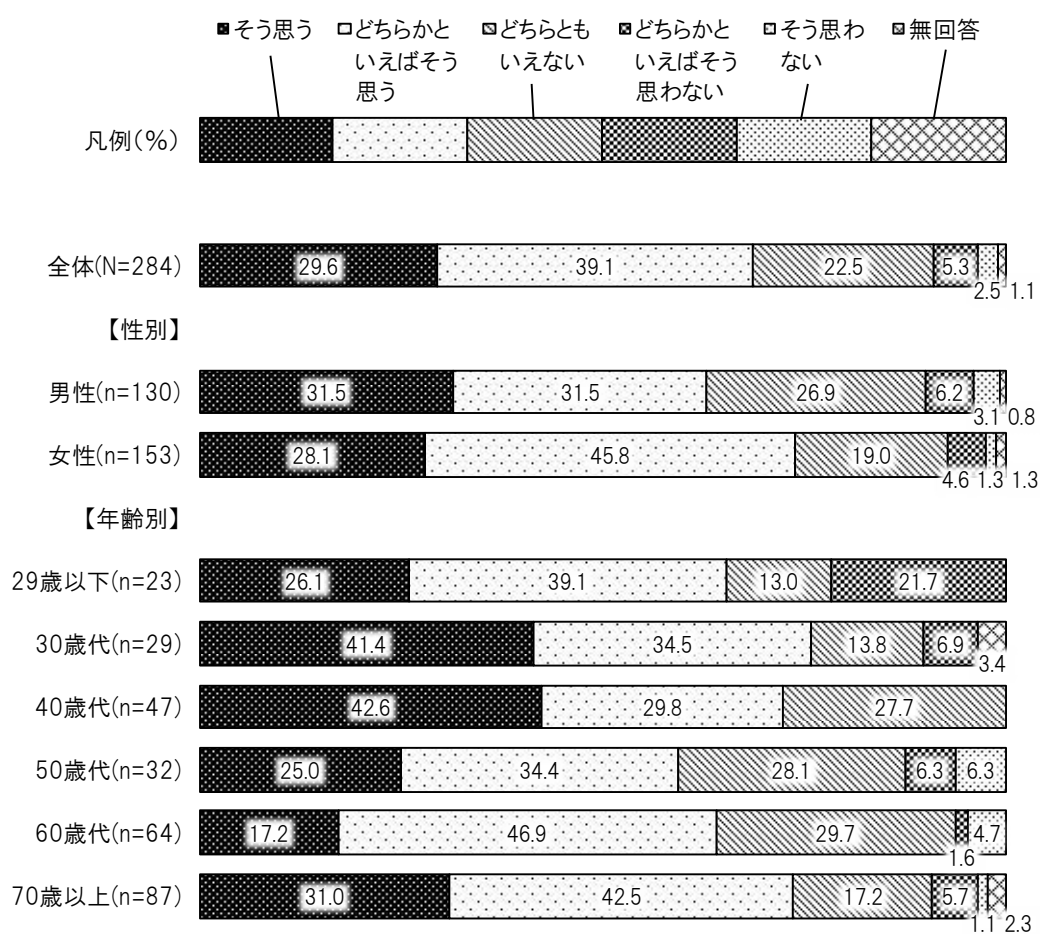


(12) 将来性のある村である

「将来性のある村」については、「そう思う」が29.6%、「どちらかといえばそう思う」が39.1%で、合計68.7%が『そう思う』と回答している。一方、「どちらかといえばそう思わない」(5.3%)、「そう思わない」(2.5%)の合計は7.8%であった。

性別では、男性は女性に比べ「どちらともいえない」の割合が高く、女性は「どちらかといえばそう思う」の割合が男性を大きく上回っている。

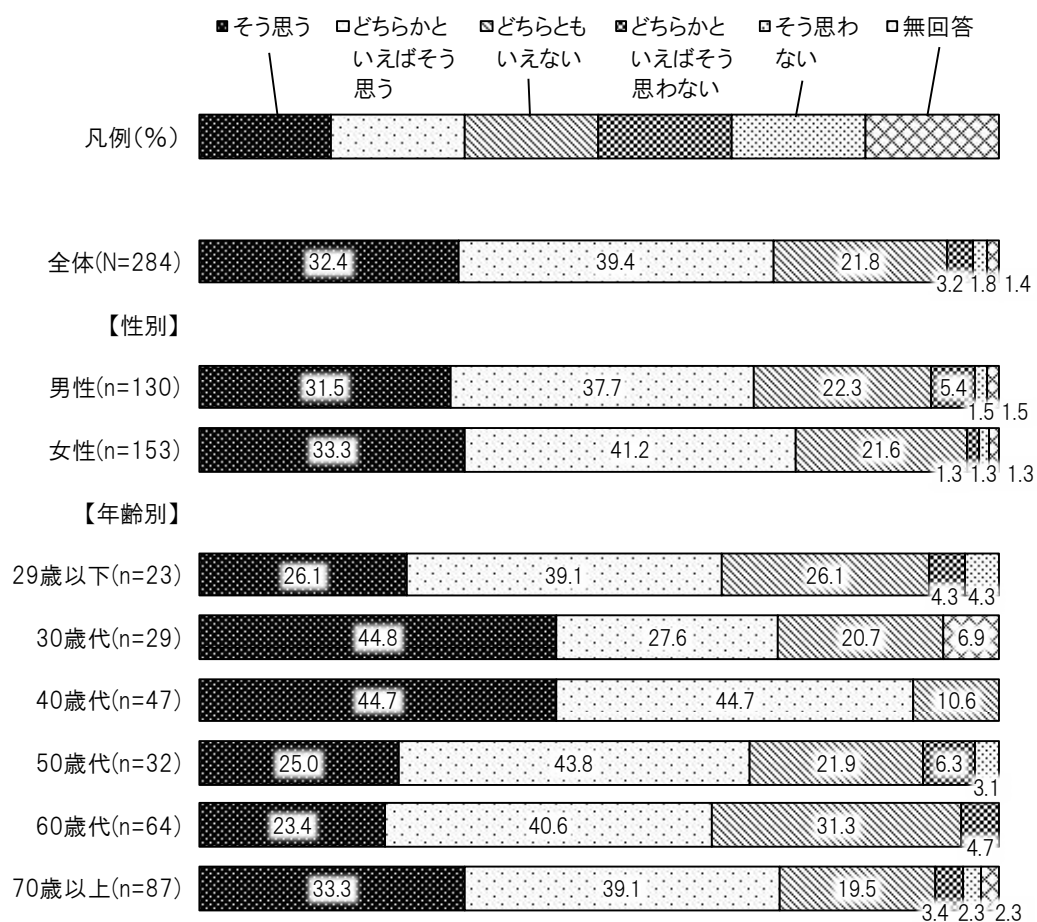
年齢別では、30～40歳代で「そう思う」、29歳以下で「どちらかといえばそう思わない」の割合がそれぞれ他の年齢層を大きく上回っている。



(13) 村民として誇れる村である

「村民として誇れる村」については、「そう思う」が32.4%、「どちらかといえばそう思う」が39.4%で、合計71.8%が『そう思う』と回答している。一方、「どちらかといえばそう思わない」(3.2%)、「そう思わない」(1.8%)の合計は5.0%であった。

性別では大きな差はみられないが、年齢別では30～40歳代で「そう思う」の割合が他の年齢層を大きく上回っている。

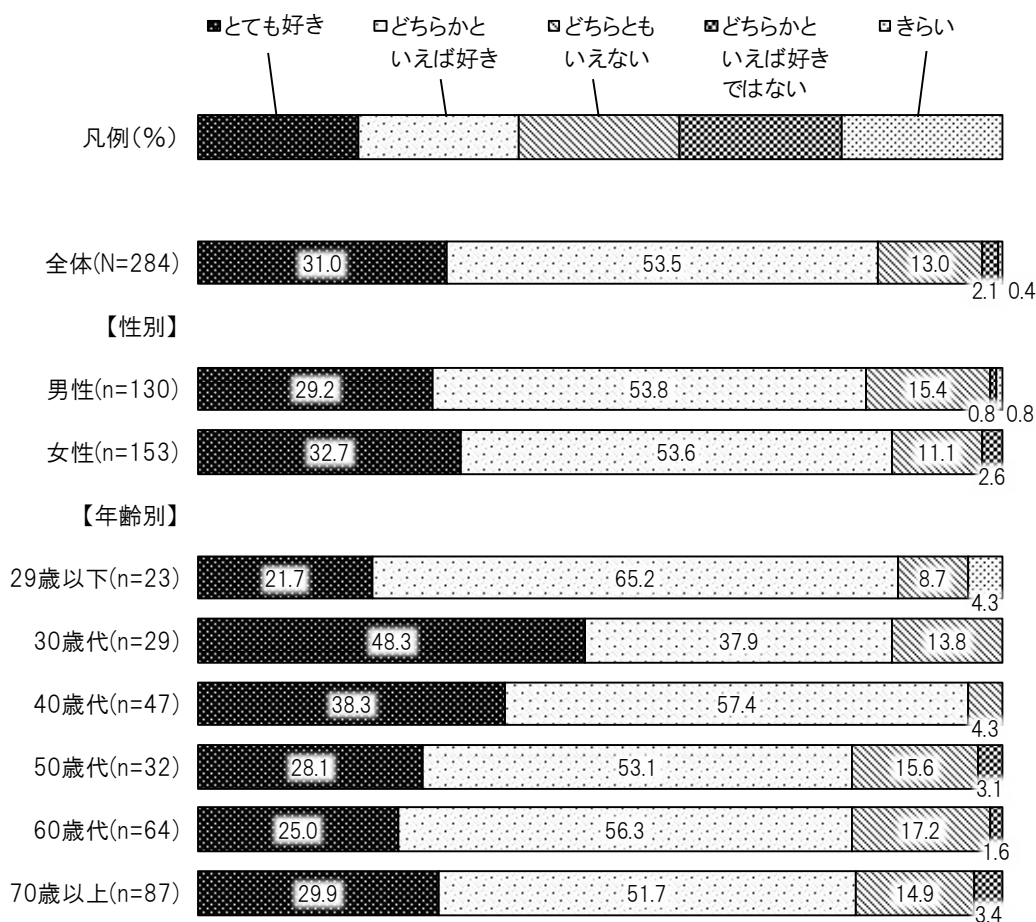


2 日吉津村への好意度

問8 あなたは、日吉津村のことが好きですか。（○は1つ）

日吉津村への好意度については、「とても好き」の割合が31.0%、「どちらかといえば好き」が53.5%で、合計8割以上（84.5%）が『好き』と回答している。一方、「どちらかといえば好きではない」（2.1%）と「きらい」（0.4%）の合計は2.5%、「どちらともいえない」は13.0%となっている。

性別では大きな差はみられないが、年齢別では30～40歳代で「とても好き」の割合が他の年齢層に比べて高くなっている。



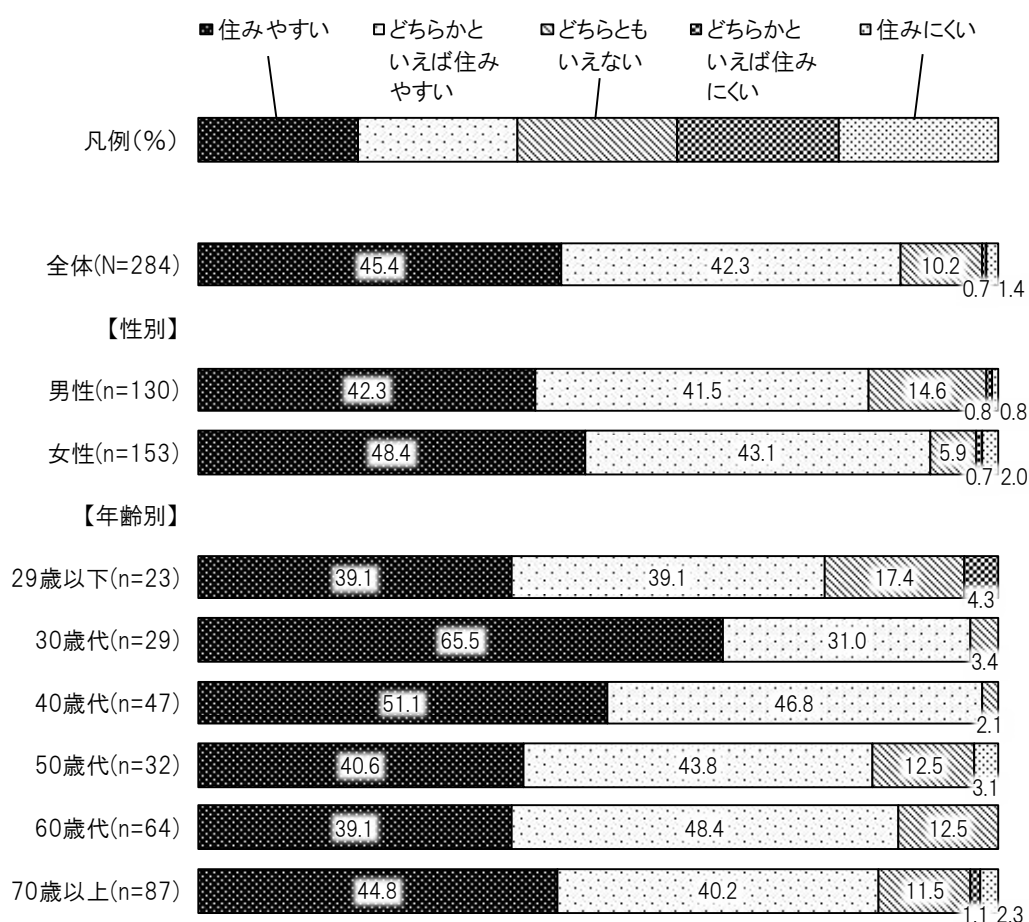
3 日吉津村での住みやすさ

問9 あなたは、日吉津村を「住みやすい村」だと感じますか。（○は1つ）

日吉津村での住みやすさについては、「住みやすい」の割合が45.4%、「どちらかといえば住みやすい」が42.3%で、合計約9割（87.7%）が『住みやすい』と回答している。一方、「どちらかといえば住みにくい」（0.7%）と「住みにくい」（1.4%）の合計は2.1%となっている。

性別では、男性は女性に比べ「どちらともいえない」の割合が高く、女性は「住みやすい」の割合が男性を上回っている。

年齢別では、30歳代で「住みやすい」の割合が他の年齢層を大きく上回っている。

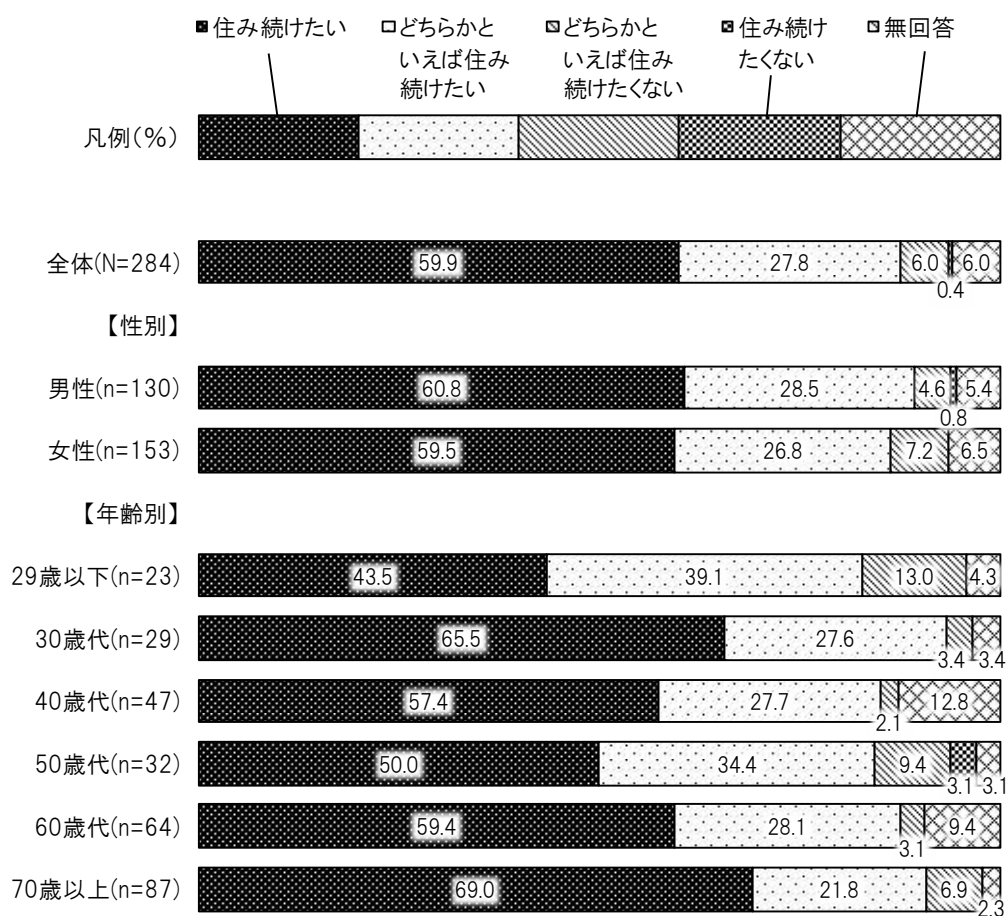


4 今後の永住意向

問 10 あなたは、これからも日吉津村に住み続けたいと思いますか。（○は1つ）

今後の永住意向については、「住み続けたい」の割合が 59.9%、「どちらかといえば住み続けたい」が 27.8%で、合計約 9 割（87.7%）が『住み続けたい』と回答している。一方、「どちらかといえば住み続けたくない」（6.0%）と「住み続けたくない」（0.4%）の合計は 6.4%となっている。

性別では大きな差はみられないが、年齢別では 30 歳代や 70 歳以上で「住み続けたい」の割合が他の年齢層に比べて高くなっている。

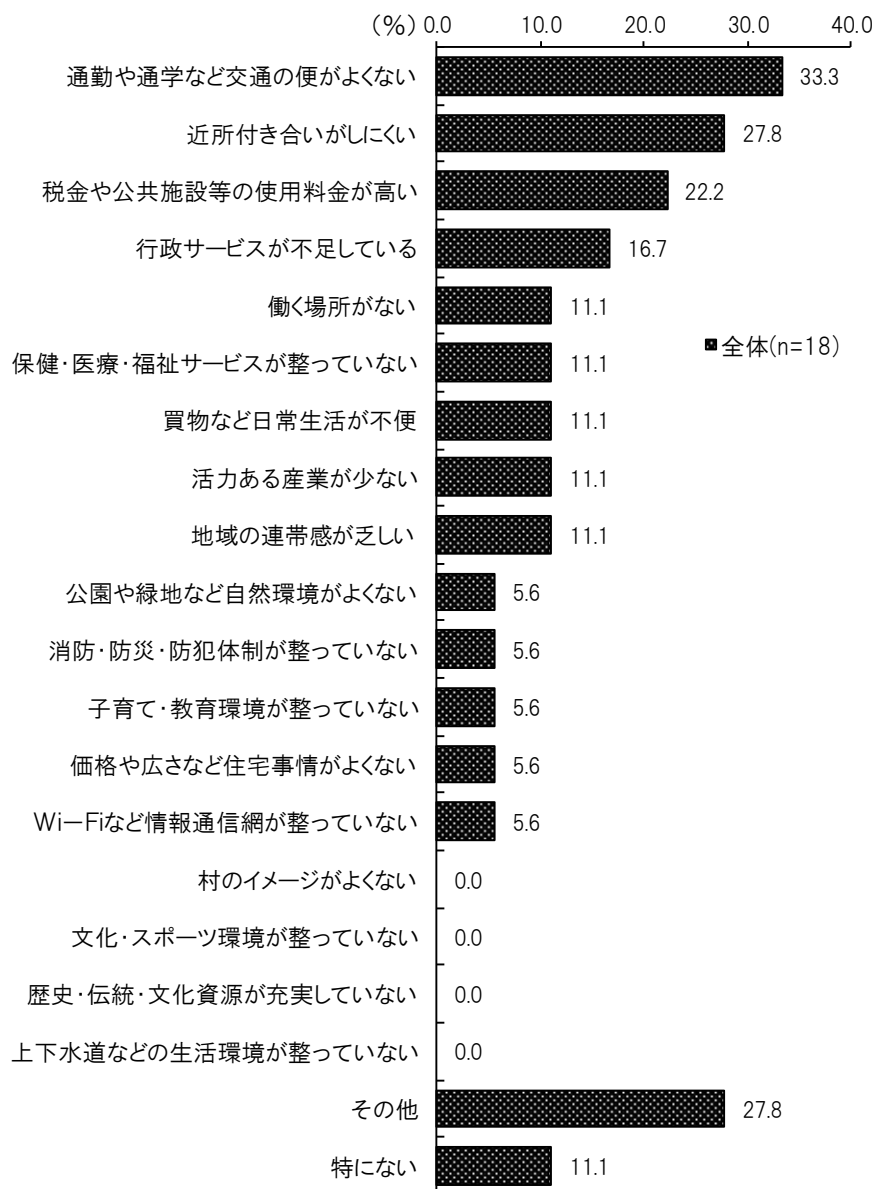


5 住み続けたくない理由

【問 10 で「3～4」と答えた方におたずねします】

問 11 住み続けたくないと思う主な理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

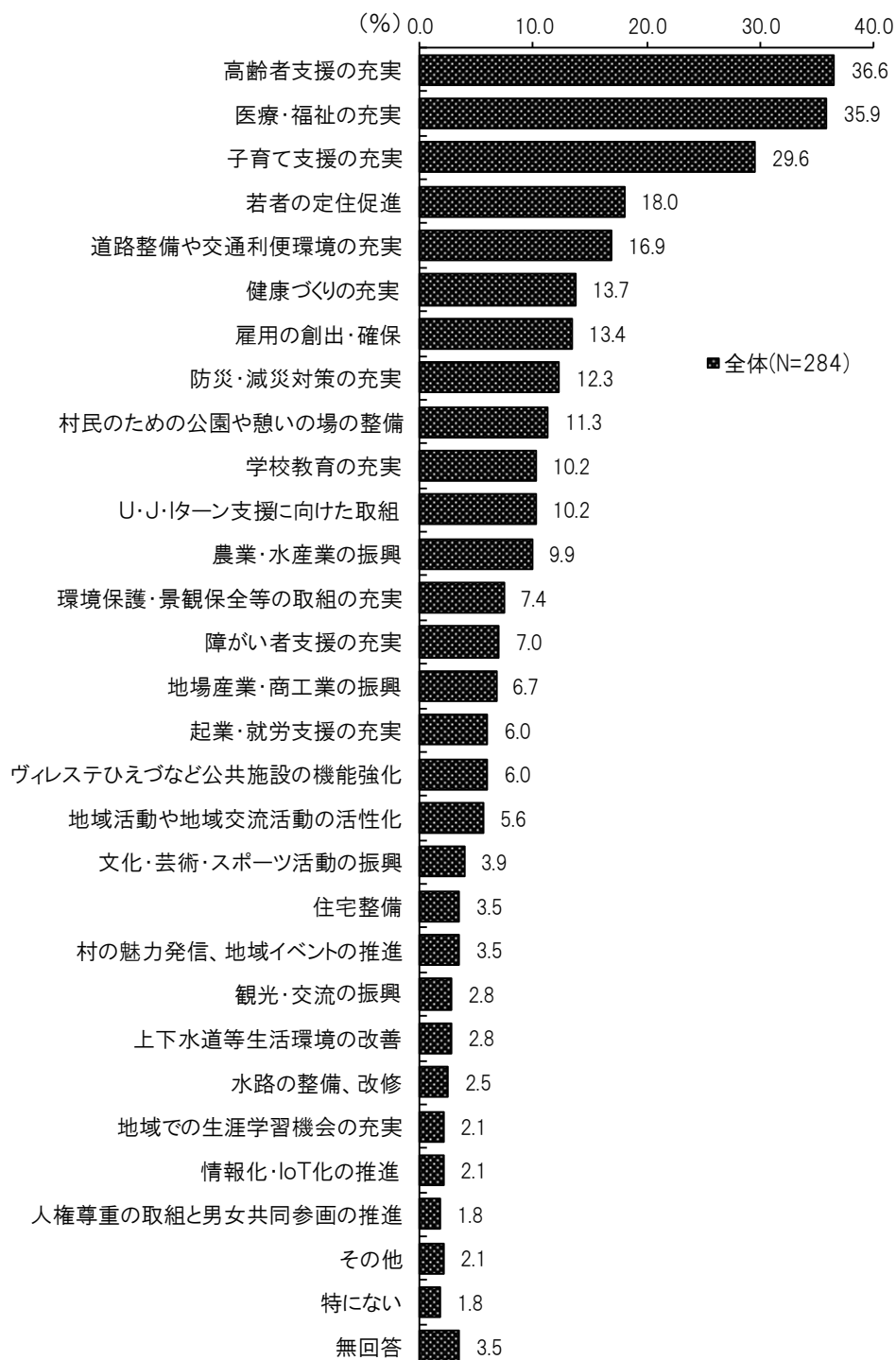
住み続けたくない理由については、「通勤や通学など交通の便がよくない」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「近所付き合いがしにくい」(27.8%)、「税金や公共施設等の使用料金が低い」(22.2%)、「行政サービスが不足している」(16.7%)の順となっている。



6 「住み続けたい日吉津村」を実現するために必要な取組

問 12 今後、「住み続けたい日吉津村」を実現していくために、どのような取組が必要だと思いますか。（〇は3つまで）

「住み続けたい日吉津村」を実現するために必要な取組については、「高齢者支援の充実」の割合が36.6%と最も高く、ほぼ並んで「医療・福祉の充実」（35.9%）が続き、以下「子育て支援の充実」（29.6%）、「若者の定住促進」（18.0%）、「道路整備や交通利便環境の充実」（16.9%）の順となっている。



性別では、男性は女性に比べ「農業・水産業の振興」「環境保護・景観保全等の取組の充実」などの割合が高く、女性は「医療・福祉の充実」「道路整備や交通利便環境の充実」などの割合が男性を上回っている。

年齢別では、30歳代以下で「子育て支援の充実」、70歳以上で「高齢者支援の充実」「医療・福祉の充実」の割合がそれぞれ他の年齢層を大きく上回っている。

単位 (%)	高齢者支援の充実	医療・福祉の充実	子育て支援の充実	若者の定住促進	道路整備や交通利便環境の充実	健康づくりの充実	雇用の創出・確保	防災・減災対策の充実	村民のための公園や憩いの場の整備	学校教育の充実	U・J・インターン支援に向けた取組	農業・水産業の振興	環境保護・景観保全等の取組の充実	障がい者支援の充実	地場産業・商工業の振興
全体(N=284)	36.6	35.9	29.6	18.0	16.9	13.7	13.4	12.3	11.3	10.2	10.2	9.9	7.4	7.0	6.7
【性別】															
男性(n=130)	37.7	33.1	29.2	15.4	13.1	13.8	15.4	12.3	10.0	10.8	13.1	14.6	12.3	6.2	8.5
女性(n=153)	35.9	38.6	30.1	20.3	19.6	13.7	11.8	12.4	12.4	9.8	7.8	5.9	3.3	7.8	5.2
【年齢別】															
29歳以下(n=23)	21.7	30.4	52.2	21.7	13.0	8.7	4.3	13.0	8.7	8.7	17.4	0.0	8.7	17.4	0.0
30歳代(n=29)	13.8	34.5	55.2	24.1	6.9	13.8	17.2	20.7	13.8	24.1	6.9	6.9	3.4	0.0	6.9
40歳代(n=47)	23.4	38.3	29.8	19.1	23.4	10.6	23.4	4.3	17.0	19.1	10.6	2.1	4.3	4.3	12.8
50歳代(n=32)	31.3	21.9	25.0	12.5	18.8	12.5	18.8	15.6	15.6	12.5	21.9	9.4	6.3	6.3	6.3
60歳代(n=64)	37.5	31.3	31.3	12.5	23.4	9.4	7.8	14.1	9.4	3.1	9.4	15.6	12.5	7.8	7.8
70歳以上(n=87)	57.5	46.0	16.1	20.7	11.5	20.7	11.5	11.5	8.0	5.7	5.7	13.8	6.9	8.0	4.6

単位（％）	起業・就労支援の充実	共施設の機能強化	グレイスティーブなど公	の地域活動や地域交流活動	動の振興	文化・芸術・スポーツ活	住宅整備	村の魅力発信、地域イベントの推進	観光・交流の振興	善上下水道等生活環境の改	水路の整備、改修	充実地域での生涯学習機会の	情報化・IoT化の推進	同参画の推進	人権尊重の取組と男女共	その他	特にな
全体(N=284)	6.0	6.0	5.6	3.9	3.5	3.5	2.8	2.8	2.5	2.1	2.1	1.8	2.1	1.8	2.1	1.8	
【性別】																	
男性(n=130)	7.7	5.4	3.8	6.9	6.9	3.8	1.5	3.1	3.8	0.8	3.8	1.5	3.1	2.3	2.3	2.3	
女性(n=153)	4.6	6.5	7.2	1.3	0.7	3.3	3.9	2.0	0.7	3.3	0.7	2.0	1.3	1.3	1.3	1.3	
【年齢別】																	
29歳以下(n=23)	4.3	4.3	8.7	8.7	13.0	13.0	8.7	8.7	0.0	4.3	4.3	0.0	4.3	0.0	4.3	0.0	
30歳代(n=29)	6.9	0.0	10.3	0.0	6.9	3.4	0.0	6.9	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
40歳代(n=47)	14.9	6.4	0.0	6.4	4.3	4.3	10.6	4.3	2.1	4.3	6.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
50歳代(n=32)	3.1	6.3	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	15.6	3.1	3.1	3.1	
60歳代(n=64)	1.6	6.3	6.3	3.1	1.6	3.1	1.6	0.0	3.1	1.6	1.6	1.6	0.0	3.1	3.1	3.1	
70歳以上(n=87)	5.7	8.0	6.9	4.6	2.3	2.3	0.0	1.1	3.4	1.1	0.0	4.6	0.0	2.3	2.3	2.3	

注：表中の「網掛け」は、各クロス集計(性別・年齢別など)において最も高い割合を示している。

(例／年齢別の場合、最も割合が高い年齢層に網掛け。)

但し、回答割合が10%未満の項目及び「その他」については網掛けしていない。

また「無回答」は表記から省略している。(本報告書においては、以下同様)

【2】これからの村づくりについて

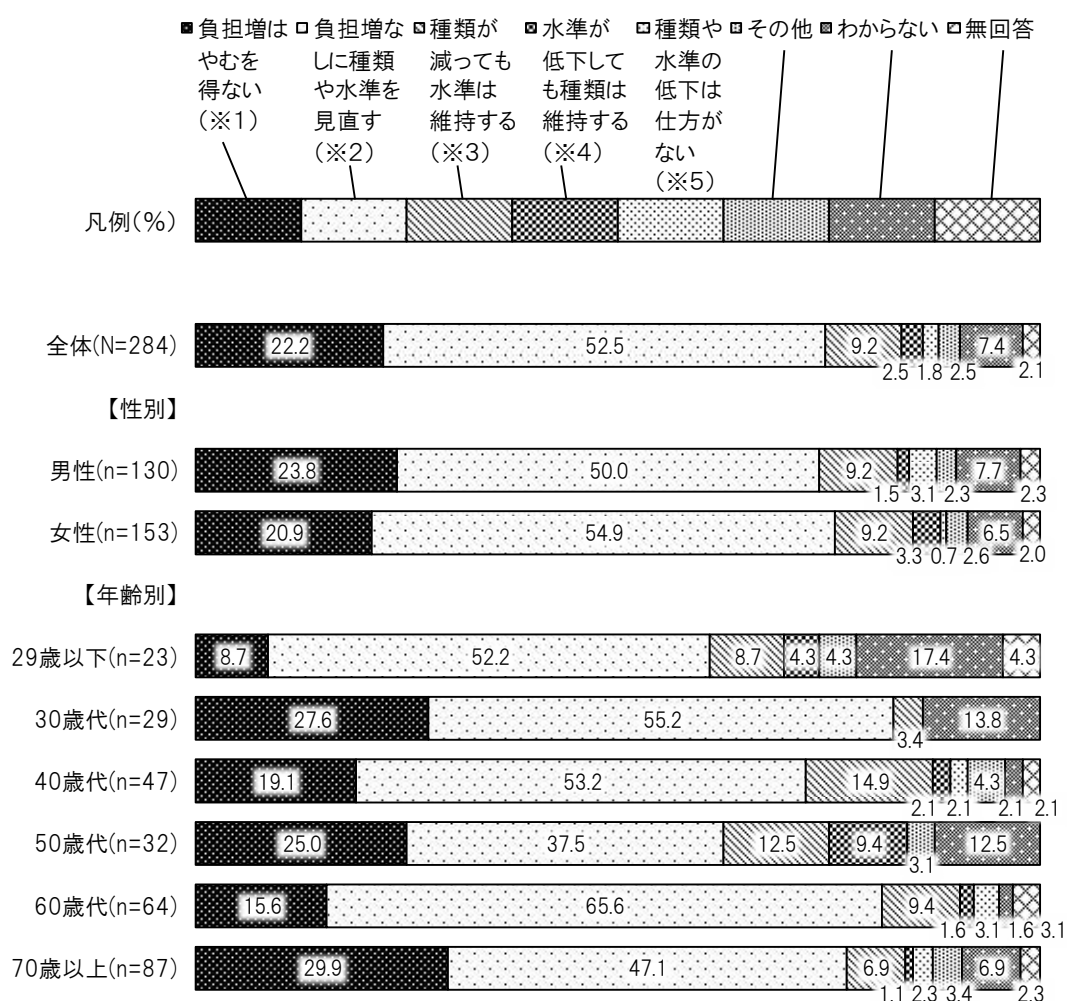
1 行政サービスのあり方

問 13 これからの村づくりは、限られた財源をより効果的に配分・活用していくことが求められています。日吉津村においても経費の削減や収入の確保に努めていますが、これからの行政サービスのあり方について、どのようにお考えですか。（〇は1つ）

行政サービスのあり方については、「利用者の負担を増やすことなく、サービスの重点化を図り、種類や水準を見直す」の割合が52.5%と最も高く、次いで「サービスの種類や水準を維持するためには、利用者の負担増はやむを得ない」（22.2%）、「サービスの種類が減るのは仕方ないが、サービスの水準は維持する」（9.2%）の順となっている。

性別では、女性は男性に比べ「利用者の負担を増やすことなく、サービスの重点化を図り、種類や水準を見直す」の割合が高くなっている。

年齢別では、60歳代で「利用者の負担を増やすことなく、サービスの重点化を図り、種類や水準を見直す」の割合が他の年齢層に比べて高くなっている。



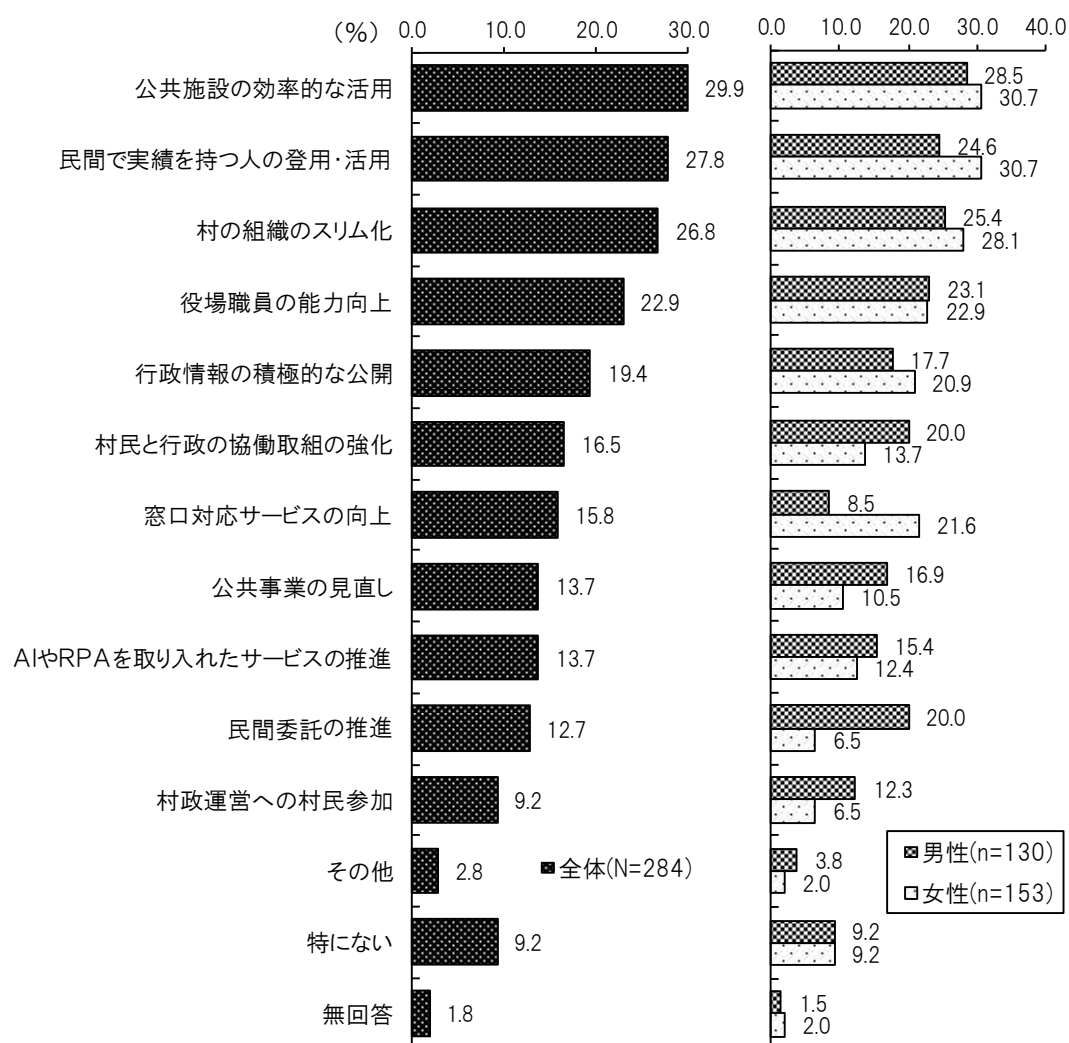
※1：サービスの種類や水準を維持するためには、利用者の負担増はやむを得ない
 ※2：利用者の負担を増やすことなく、サービスの重点化を図り、種類や水準を見直す
 ※3：サービスの種類が減るのは仕方ないが、サービスの水準は維持する
 ※4：サービスの水準の低下は仕方ないが、サービスの種類は維持する
 ※5：サービスの種類が減り、水準も低下するのは仕方ない

2 行政運営について

問 14 あなたは、日吉津村の行政運営について、今後どのようなことに取り組むべきだと思いますか。（〇は3つまで）

行政運営については、「公共施設の効率的な活用」の割合が 29.9%と最も高く、次いで「民間で実績を持つ人の登用・活用」(27.8%)、「村の組織のスリム化」(26.8%)、「役場職員の能力向上」(22.9%)、「行政情報の積極的な公開」(19.4%)の順となっている。

性別では、男性は女性に比べ「村民と行政の協働取組の強化」「公共事業の見直し」「民間委託の推進」などの割合が高く、女性は「窓口対応サービスの向上」の割合が男性を大きく上回っている。



年齢別では、29 歳以下で「特にない」、30 歳代で「公共施設の効率的な活用」、40 歳代で「村の組織のスリム化」、50 歳代で「民間委託の推進」、60 歳代で「役場職員の能力向上」、70 歳以上で「窓口対応サービスの向上」などの割合がそれぞれ他の年齢層に比べて高くなっている。

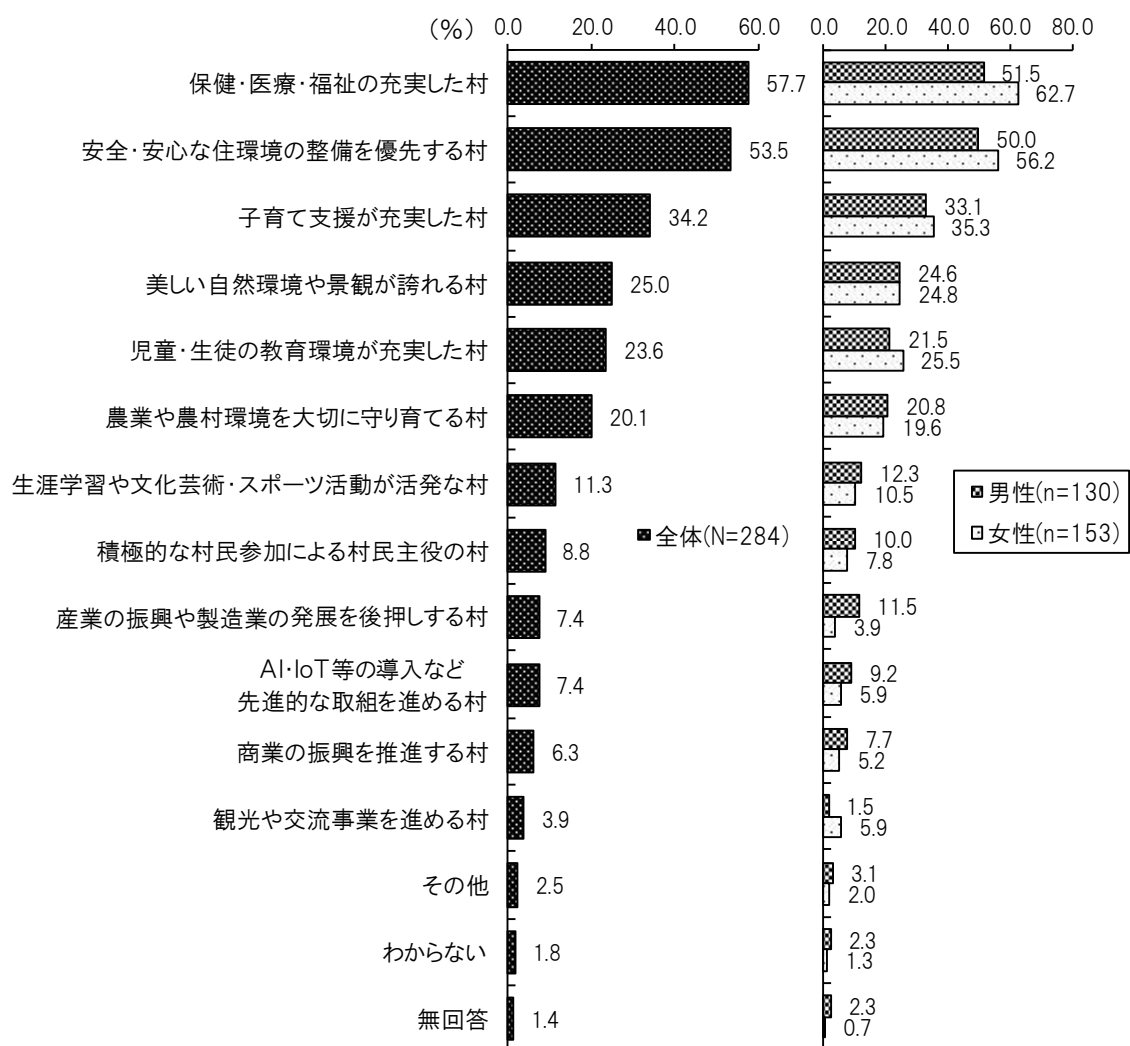
単位 (%)	公共施設の効率的な活用	民間で実績を持つ人の登用・活用	村の組織のスリム化	役場職員の能力向上	行政情報の積極的な公開	村民と行政の協働取組の強化	窓口対応サービスの向上	公共事業の見直し	AIやRPAを取り入れたサービスの推進	民間委託の推進	村政運営への村民参加	その他	特にない
全体(N=284)	29.9	27.8	26.8	22.9	19.4	16.5	15.8	13.7	13.7	12.7	9.2	2.8	9.2
【年齢別】													
29歳以下(n=23)	13.0	8.7	17.4	8.7	26.1	8.7	13.0	13.0	17.4	13.0	13.0	4.3	30.4
30歳代(n=29)	44.8	20.7	27.6	17.2	13.8	10.3	13.8	13.8	20.7	6.9	17.2	3.4	17.2
40歳代(n=47)	36.2	25.5	40.4	23.4	10.6	21.3	4.3	8.5	14.9	8.5	12.8	0.0	6.4
50歳代(n=32)	18.8	31.3	25.0	12.5	15.6	18.8	9.4	15.6	12.5	34.4	0.0	9.4	9.4
60歳代(n=64)	26.6	29.7	23.4	32.8	14.1	10.9	17.2	17.2	15.6	7.8	9.4	0.0	6.3
70歳以上(n=87)	32.2	34.5	24.1	24.1	29.9	21.8	23.0	12.6	9.2	12.6	6.9	3.4	4.6

3 今後、取り組むべき村づくり

問 15 あなたは、今後、日吉津村はどのような村づくりに取り組むべきだと思いますか。（〇は3つまで）

今後、取り組むべき村づくりについては、「保健・医療・福祉の充実した村」の割合が57.7%と最も高く、次いで「安全・安心な住環境の整備を優先する村」（53.5%）、「子育て支援が充実した村」（34.2%）、「美しい自然環境や景観が誇れる村」（25.0%）、「児童・生徒の教育環境が充実した村」（23.6%）の順となっている。

性別では、男性は女性に比べ「産業の振興や製造業の発展を後押しする村」の割合が高く、女性は「保健・医療・福祉の充実した村」「安全・安心な住環境の整備を優先する村」などの割合が男性を上回っている。



年齢別では、29 歳以下で「生涯学習や文化芸術・スポーツ活動が活発な村」「観光や交流事業を進める村」、30 歳代で「子育て支援が充実した村」、60 歳代以上で「保健・医療・福祉の充実した村」、70 歳以上で「美しい自然環境や景観が誇れる村」などの割合がそれぞれ他の年齢層に比べて高くなっている。

単位 (%)	保健・医療・福祉の充実した村	安全・安心な住環境の整備を優先する村	子育て支援が充実した村	美しい自然環境や景観が誇れる村	児童・生徒の教育環境が充実した村	農業や農村環境を大切に守り育てる村	生涯学習や文化芸術・スポーツ活動が活発な村	積極的な村民参加による村民主役の村	産業の振興や製造業の発展を後押しする村	AI・IoT等の導入など先進的な取組を進める村	商業の振興を推進する村	観光や交流事業を進める村	その他	わからない
全体(N=284)	57.7	53.5	34.2	25.0	23.6	20.1	11.3	8.8	7.4	7.4	6.3	3.9	2.5	1.8
【年齢別】														
29歳以下(n=23)	52.2	34.8	47.8	8.7	34.8	8.7	21.7	4.3	4.3	13.0	8.7	21.7	4.3	4.3
30歳代(n=29)	41.4	65.5	62.1	20.7	37.9	20.7	6.9	13.8	0.0	6.9	3.4	6.9	3.4	0.0
40歳代(n=47)	48.9	61.7	40.4	21.3	34.0	12.8	12.8	4.3	6.4	6.4	6.4	4.3	6.4	0.0
50歳代(n=32)	46.9	50.0	40.6	25.0	25.0	15.6	6.3	15.6	12.5	9.4	3.1	0.0	3.1	3.1
60歳代(n=64)	65.6	48.4	31.3	25.0	20.3	21.9	12.5	9.4	7.8	4.7	9.4	0.0	0.0	1.6
70歳以上(n=87)	66.7	54.0	18.4	32.2	12.6	26.4	10.3	8.0	9.2	8.0	5.7	2.3	1.1	2.3

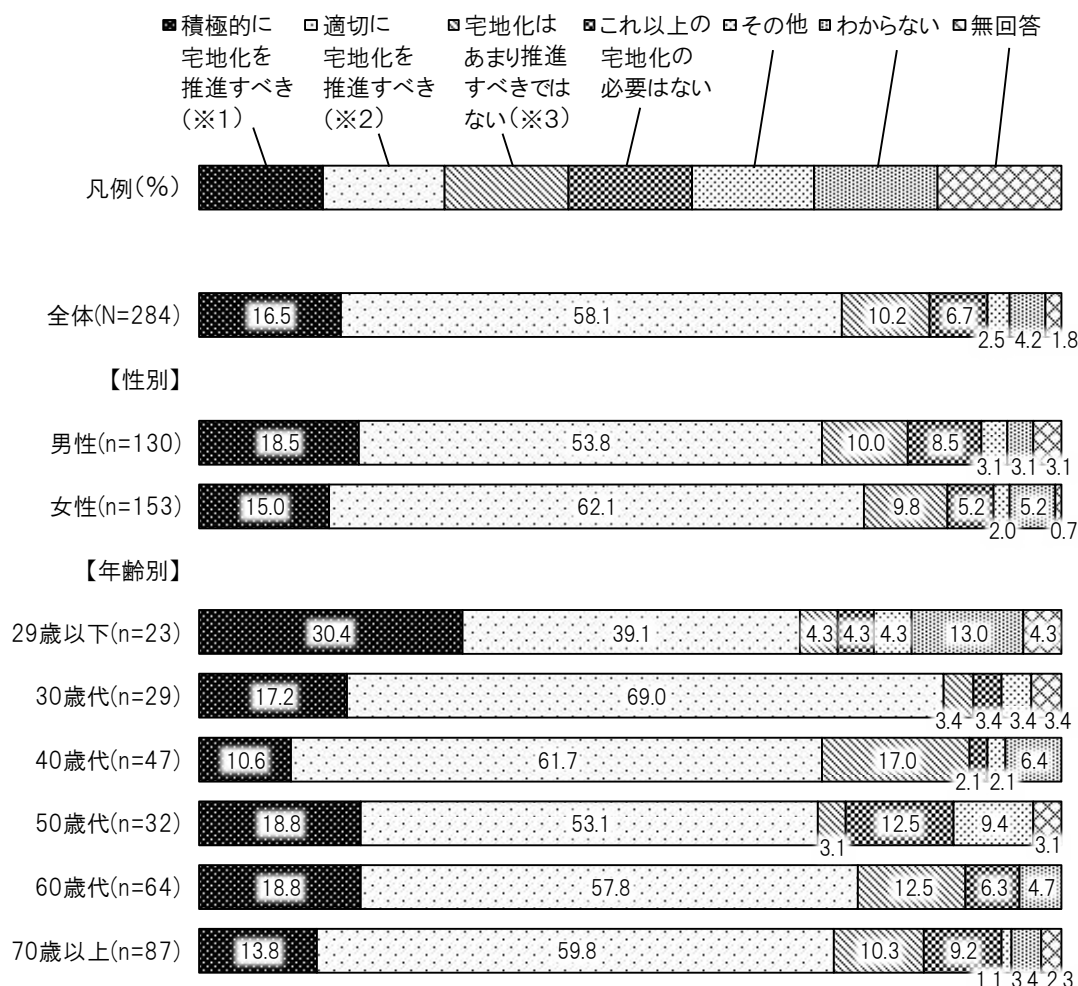
4 宅地化や転入者の増加について

問 16 日吉津村では、近年、宅地化が進み転入者も増えていますが、このことについてどのように思いますか。（○は1つ）

宅地化や転入者の増加については、「今後も積極的に宅地化を推進し、より多くの転入者を受け入れるべきである」が 16.5%、「必要に応じて適切に宅地化を推進すべきであると思う」が 58.1%で、合計 74.6%が『宅地化を推進すべき』と回答している。一方、「住環境の悪化などの面から、宅地化はあまり推進すべきではないと思う」（10.2%）、「これ以上の宅地化の必要はない」（6.7%）の合計は 16.9%であった。

性別では、女性は男性に比べ「必要に応じて適切に宅地化を推進すべきであると思う」の割合が高くなっている。

年齢別では、29 歳以下で「今後も積極的に宅地化を推進し、より多くの転入者を受け入れるべきである」の割合が他の年齢層を大きく上回っている。



※1: 今後も積極的に宅地化を推進し、より多くの転入者を受け入れるべきである

※2: 必要に応じて適切に宅地化を推進すべきであると思う

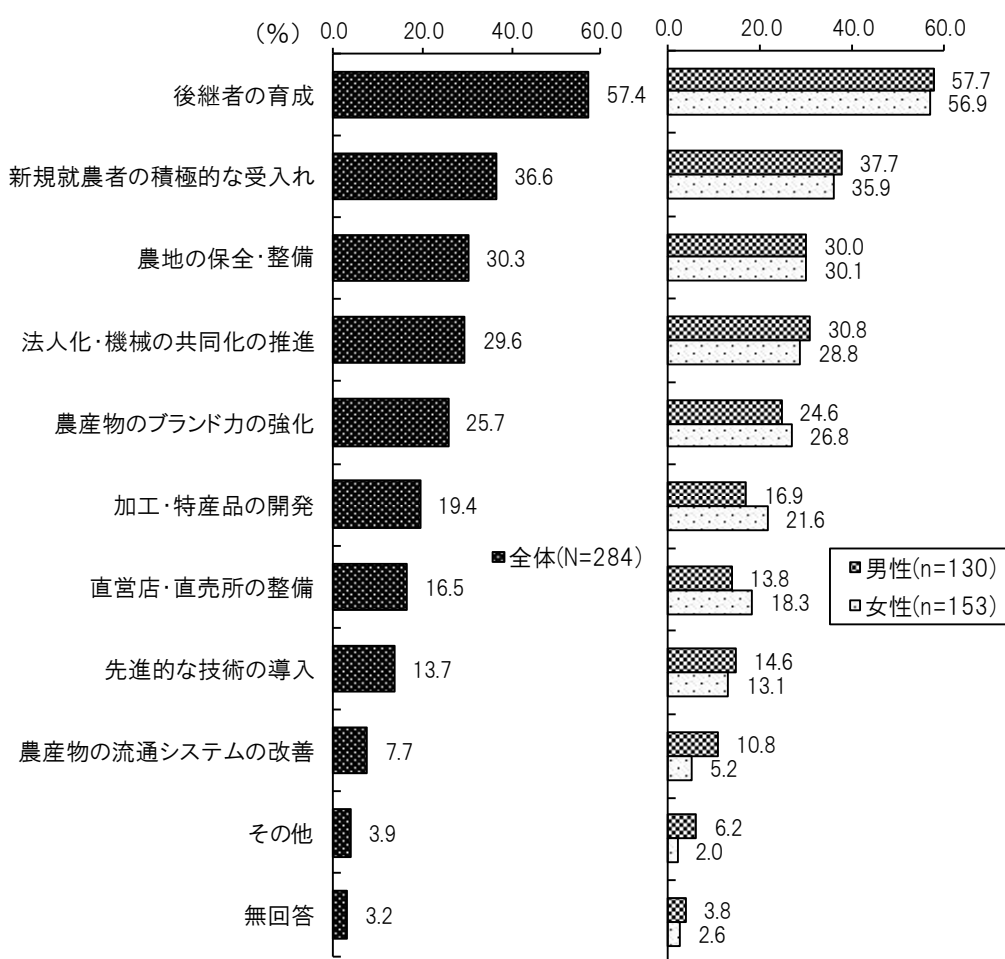
※3: 住環境の悪化などの面から、宅地化はあまり推進すべきではないと思う

5 農業振興のため力を入れるべきこと

問 17 あなたは、日吉津村の農業を振興するため、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。（〇は3つまで）

農業振興のため力を入れるべきことについては、「後継者の育成」の割合が 57.4%と最も高く、次いで「新規就農者の積極的な受入れ」(36.6%)、「農地の保全・整備」(30.3%)、「法人化・機械の共同化の推進」(29.6%)、「農産物のブランド力の強化」(25.7%)の順となっている。

性別では、男性は女性に比べ「農産物の流通システムの改善」の割合が高く、女性は「加工・特産品の開発」「直営店・直売所の整備」などの割合が男性をやや上回っている。



年齢別では、29 歳以下や 40 歳代で「農産物のブランド力の強化」、30 歳代で「新規就農者の積極的な受入れ」、50～60 歳代で「農地の保全・整備」、70 歳以上で「先進的な技術の導入」の割合がそれぞれ他の年齢層に比べて高くなっている。

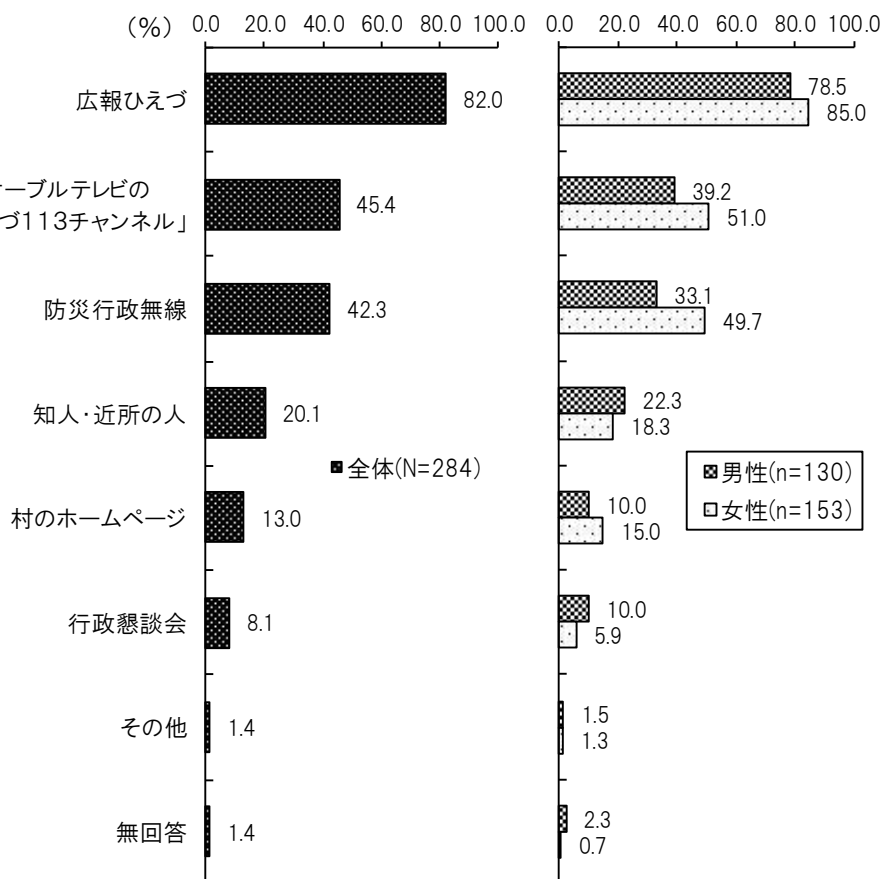
単位 (%)	後継者の育成	新規就農者の積極的な受入れ	農地の保全・整備	法人化・機械の共同化の推進	農産物のブランド力の強化	加工・特産品の開発	直営店・直売所の整備	先進的な技術の導入	農産物の流通システムの改善	その他
全体(N=284)	57.4	36.6	30.3	29.6	25.7	19.4	16.5	13.7	7.7	3.9
【年齢別】										
29歳以下(n=23)	56.5	39.1	26.1	17.4	43.5	26.1	30.4	13.0	17.4	0.0
30歳代(n=29)	62.1	51.7	24.1	20.7	27.6	31.0	13.8	13.8	6.9	0.0
40歳代(n=47)	66.0	29.8	27.7	27.7	40.4	19.1	12.8	4.3	12.8	8.5
50歳代(n=32)	56.3	40.6	34.4	28.1	21.9	15.6	31.3	9.4	3.1	3.1
60歳代(n=64)	56.3	42.2	35.9	35.9	17.2	17.2	9.4	14.1	7.8	4.7
70歳以上(n=87)	51.7	29.9	27.6	32.2	20.7	17.2	14.9	20.7	4.6	3.4

6 情報の入手方法

問 18 あなたは、日吉津村の行政に関する情報を主にどこから得ていますか。
(あてはまるものすべてに○)

情報の入手方法については、「広報ひえづ」の割合が 82.0%と最も高く、次いで「ケーブルテレビのひえづ 113 チャンネル」(45.4%)、「防災行政無線」(42.3%)、「知人・近所の人」(20.1%)、「村のホームページ」(13.0%)の順となっている。

性別では、女性は「ケーブルテレビのひえづ 113 チャンネル」「防災行政無線」の割合が男性を大きく上回っている。



年齢別では、29 歳以下で「知人・近所の人」、60 歳代以上で「広報ひえづ」、70 歳以上で「防災行政無線」「行政懇談会」などの割合がそれぞれ他の年齢層に比べて高くなっている。

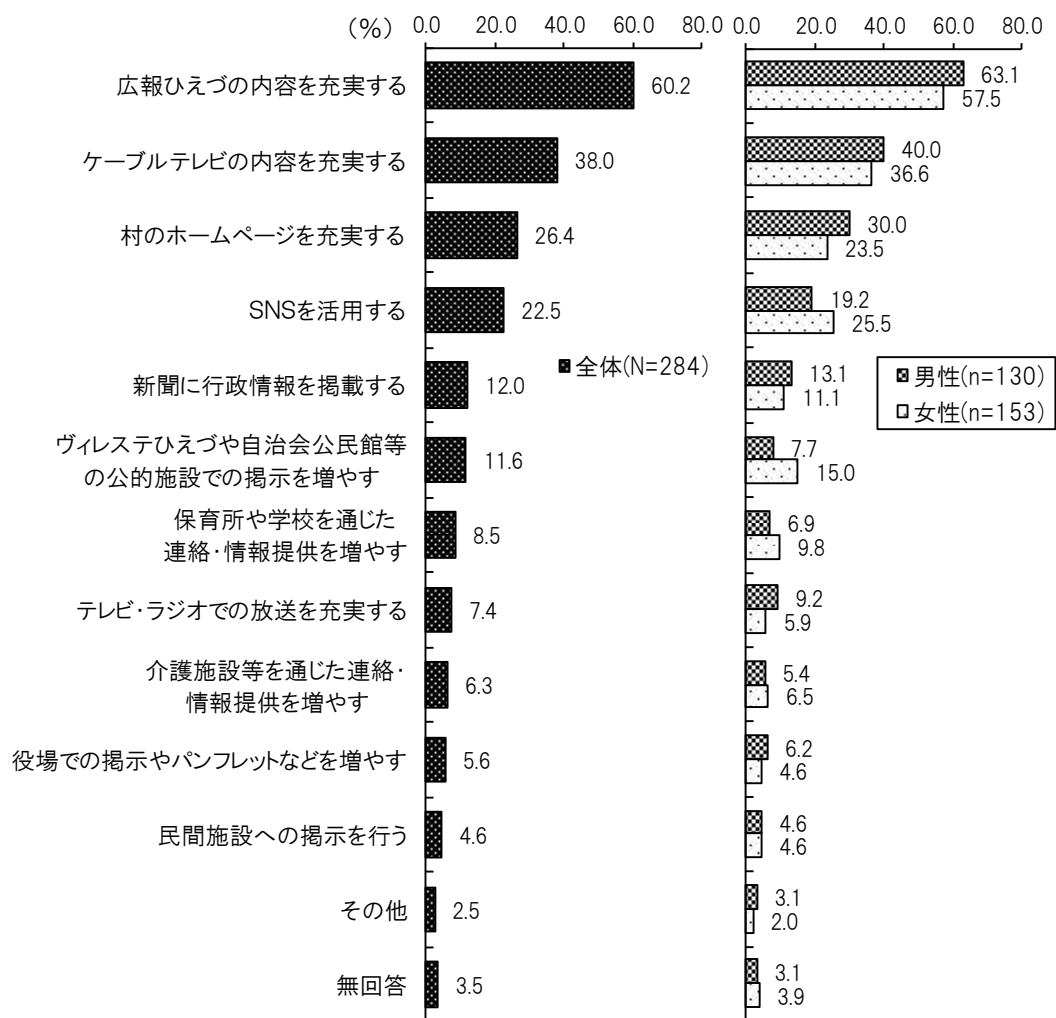
単位 (%)	広報ひえづ	ケーブルテレビの「ひえづチャンネル」	防災行政無線	知人・近所の人	村のホームページ	行政懇談会	その他
全体(N=284)	82.0	45.4	42.3	20.1	13.0	8.1	1.4
【年齢別】							
29歳以下(n=23)	60.9	30.4	34.8	34.8	17.4	4.3	4.3
30歳代(n=29)	79.3	31.0	41.4	3.4	20.7	0.0	0.0
40歳代(n=47)	74.5	51.1	42.6	21.3	23.4	2.1	2.1
50歳代(n=32)	75.0	43.8	40.6	18.8	12.5	3.1	3.1
60歳代(n=64)	89.1	40.6	39.1	20.3	7.8	9.4	1.6
70歳以上(n=87)	89.7	55.2	47.1	20.7	6.9	14.9	0.0

7 情報提供について

問 19 今後、どのような方法で情報の提供があれば、より多く日吉津村の情報が得られると思いますか。（〇は3つまで）

情報提供については、「広報ひえづの内容を充実する」の割合が 60.2%と最も高く、次いで「ケーブルテレビの内容を充実する」（38.0%）、「村のホームページを充実する」（26.4%）、「SNSを活用する」（22.5%）、「新聞に行政情報を掲載する」（12.0%）の順となっている。

性別では、男性は女性に比べ「広報ひえづの内容を充実する」「村のホームページを充実する」などの割合が高く、女性は「SNSを活用する」「ヴィレステひえづや自治会公民館等の公的施設での掲示を増やす」などの割合が男性を上回っている。



年齢別では、29 歳以下で「SNS を活用する」、30 歳代で「保育所や学校を通じた連絡・情報提供を増やす」、50 歳代で「テレビ・ラジオでの放送を充実する」、60 歳代以上で「広報ひえづの内容を充実する」の割合がそれぞれ他の年齢層に比べて高くなっている。

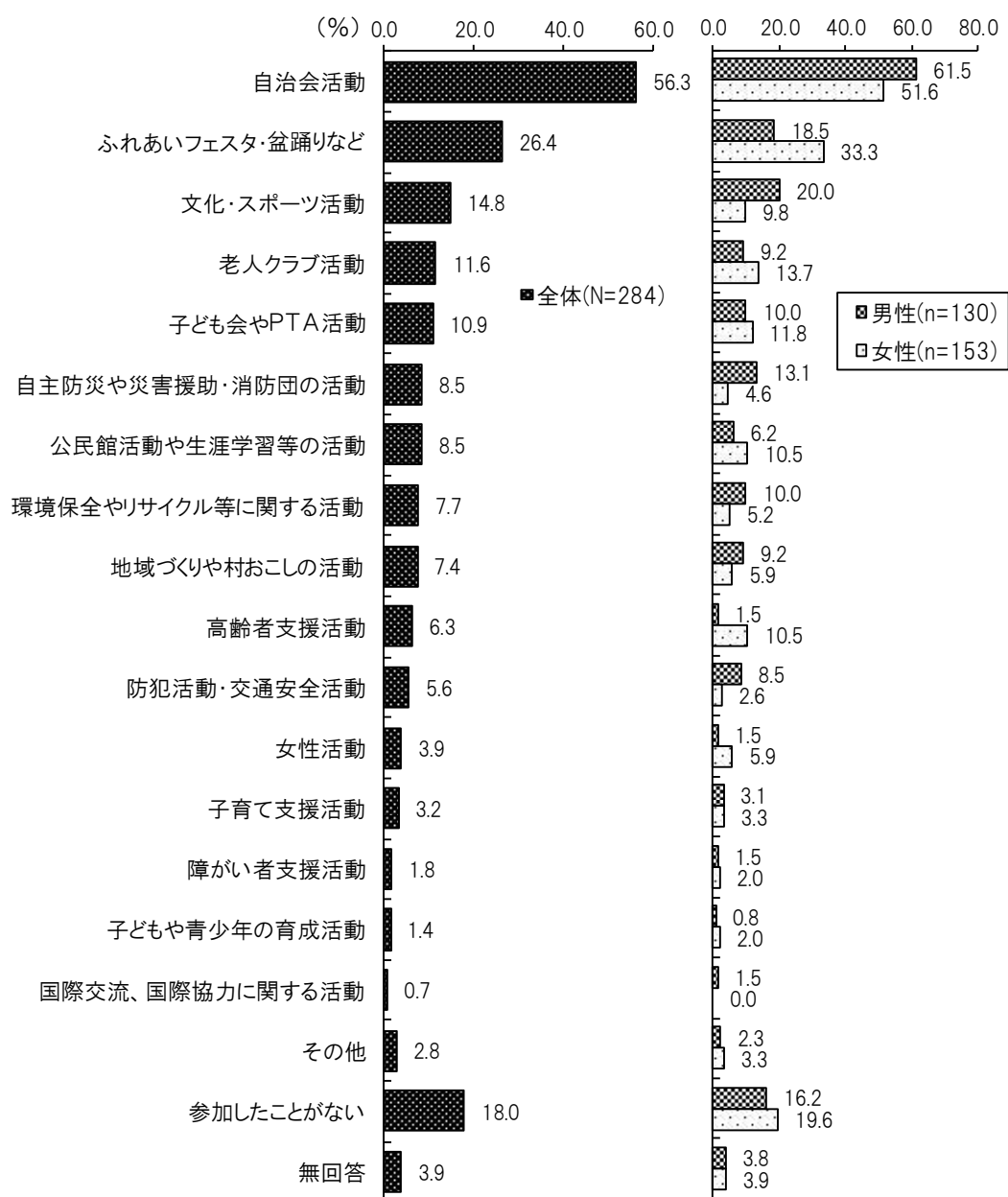
単位（％）	広報ひえづの内容を充実する	ケーブルテレビの内容を充実する	村のホームページを充実する	SNSを活用する	新聞に行政情報を掲載する	ヴィレスティえづや自治会公民館等の公的施設での掲示を増やす	提供を増やす	保育所や学校を通じた連絡・情報提供を増やす	テレビ・ラジオでの放送を充実する	介護施設等を通じた連絡・情報提供を増やす	役場での掲示やパンフレットなどを増やす	民間施設への掲示を行う	その他
全体(N=284)	60.2	38.0	26.4	22.5	12.0	11.6	8.5	7.4	6.3	5.6	4.6	2.5	
【年齢別】													
29歳以下(n=23)	30.4	17.4	21.7	52.2	8.7	8.7	8.7	4.3	4.3	17.4	13.0	0.0	
30歳代(n=29)	48.3	3.4	41.4	41.4	13.8	6.9	24.1	10.3	6.9	0.0	3.4	6.9	
40歳代(n=47)	36.2	44.7	38.3	46.8	12.8	4.3	19.1	10.6	2.1	2.1	6.4	2.1	
50歳代(n=32)	37.5	28.1	40.6	25.0	15.6	9.4	3.1	18.8	3.1	0.0	6.3	3.1	
60歳代(n=64)	79.7	45.3	20.3	7.8	9.4	15.6	6.3	6.3	3.1	4.7	3.1	0.0	
70歳以上(n=87)	78.2	49.4	16.1	5.7	12.6	16.1	1.1	2.3	10.3	8.0	2.3	3.4	

8 村づくり活動への参加状況

問 20 あなたは地域の行事やボランティア活動など「村づくり活動」へ参加していますか。（あてはまるものすべてに○）

村づくり活動への参加状況については、「自治会活動」の割合が 56.3%と最も高く、次いで「ふれあいフェスタ・盆踊りなど」(26.4%)、「文化・スポーツ活動」(14.8%)、「老人クラブ活動」(11.6%)、「子ども会やPTA活動」(10.9%)の順となっている。一方、約2割(18.0%)は「参加したことがない」と回答している。

性別では、男性は女性に比べ「自治会活動」「文化・スポーツ活動」「自主防災や災害援助・消防団の活動」などの割合が高く、女性は「ふれあいフェスタ・盆踊りなど」「高齢者支援活動」などの割合が男性を上回っている。



年齢別では、29歳以下で「参加したことがない」、30～40歳代で「ふれあいフェスタ・盆踊りなど」、40歳代で「子ども会やPTA活動」、60歳代で「自治会活動」、70歳以上で「老人クラブ活動」などの割合がそれぞれ他の年齢層に比べて高くなっている。

単位 (%)	自治会活動	ふれあいフェスタ・盆踊りなど	文化・スポーツ活動	老人クラブ活動	子ども会やPTA活動	自主防災や災害援助・消防団の活動	公民館活動や生涯学習等の活動	環境保全やリサイクル等に関する活動	地域づくりや村おこしの活動	高齢者支援活動	防犯活動・交通安全活動
全体(N=284)	56.3	26.4	14.8	11.6	10.9	8.5	8.5	7.7	7.4	6.3	5.6
【年齢別】											
29歳以下(n=23)	21.7	21.7	21.7	4.3	8.7	8.7	0.0	13.0	0.0	4.3	0.0
30歳代(n=29)	37.9	37.9	10.3	0.0	20.7	0.0	0.0	3.4	3.4	3.4	0.0
40歳代(n=47)	44.7	38.3	19.1	2.1	40.4	2.1	2.1	4.3	2.1	2.1	8.5
50歳代(n=32)	62.5	21.9	15.6	0.0	6.3	18.8	9.4	9.4	15.6	6.3	9.4
60歳代(n=64)	76.6	21.9	7.8	3.1	3.1	9.4	9.4	7.8	6.3	4.7	4.7
70歳以上(n=87)	59.8	23.0	16.1	33.3	0.0	10.3	16.1	8.0	11.5	11.5	5.7

単位 (%)	女性活動	子育て支援活動	障がい者支援活動	子どもや青少年の育成活動	国際交流、国際協力に関する活動	その他	参加したことがない
全体(N=284)	3.9	3.2	1.8	1.4	0.7	2.8	18.0
【年齢別】							
29歳以下(n=23)	4.3	8.7	4.3	0.0	0.0	0.0	52.2
30歳代(n=29)	0.0	13.8	0.0	3.4	0.0	0.0	27.6
40歳代(n=47)	2.1	2.1	2.1	4.3	0.0	2.1	21.3
50歳代(n=32)	3.1	3.1	3.1	3.1	0.0	3.1	21.9
60歳代(n=64)	7.8	1.6	0.0	0.0	1.6	3.1	9.4
70歳以上(n=87)	3.4	0.0	2.3	0.0	1.1	4.6	9.2

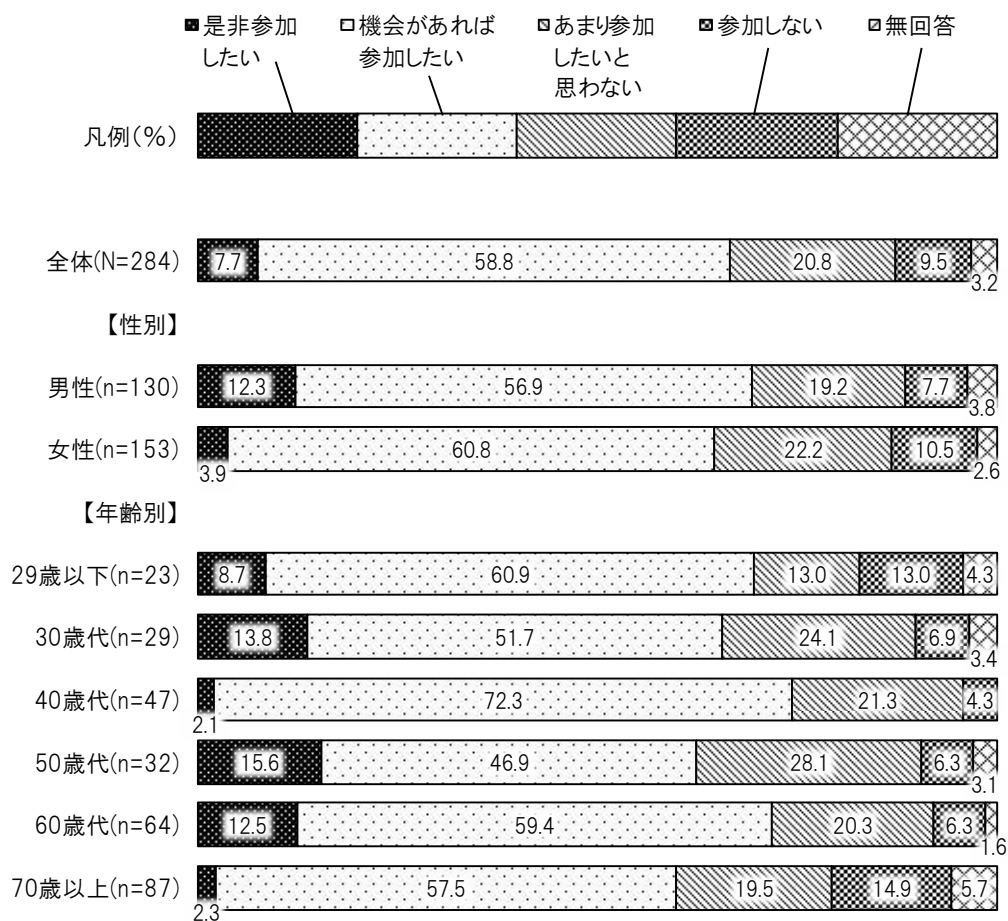
9 村づくり活動への参加意向

問 21 あなたは今後、日吉津村の「村づくり活動」へ参加したいと思いますか。
(○は1つ)

村づくり活動への参加意向については、「是非参加したい」の割合が 7.7%、「機会があれば参加したい」が 58.8%で、合計 6 割以上 (66.5%) が『参加したい』と回答している。一方、「あまり参加したいと思わない」(20.8%) と「参加しない」(9.5%) の合計は約 3 割 (30.3%) となっている。

性別では、男性は女性に比べ「是非参加したい」の割合が高くなっている。

年齢別では、40 歳代で「機会があれば参加したい」の割合が他の年齢層を大きく上回っている。



【3】村づくりの満足度と重要度について

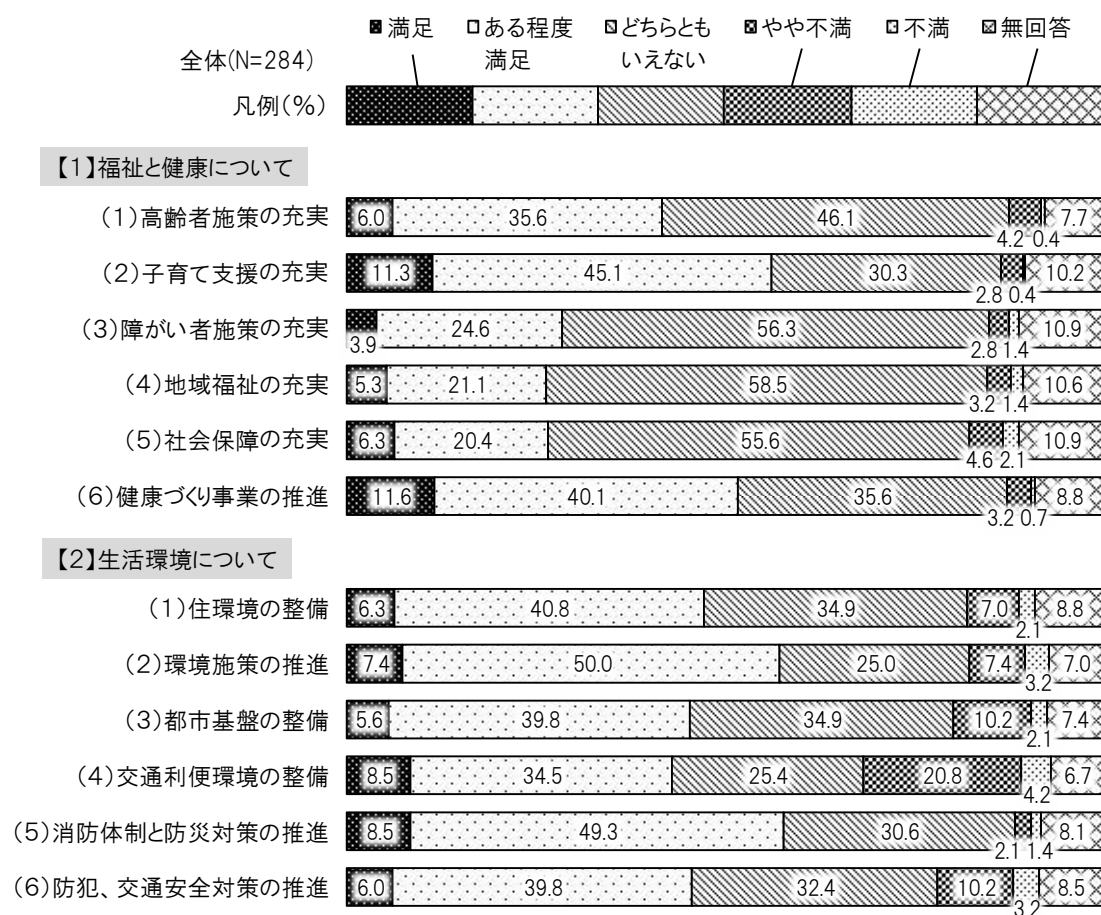
1 各施策の満足度と重要度

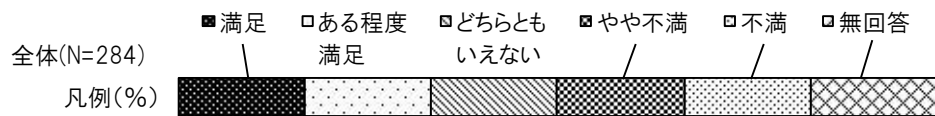
問 22 次にあげる日吉津村の各施策についておたずねします。あなたは、次の施策それぞれについて、現在、どのくらい満足していますか。また、今後、どの程度重要だと思いますか。（○はそれぞれ1つずつ）

（1）満足度

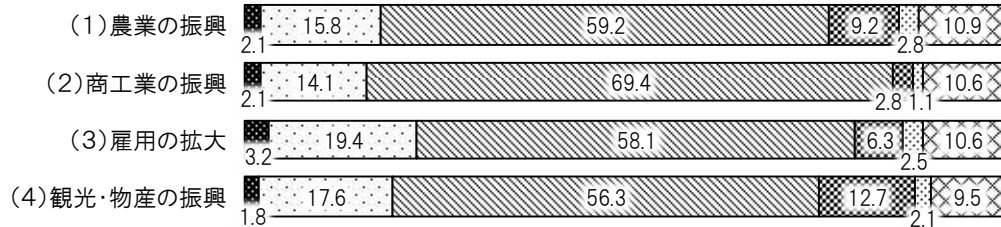
各施策 28 項目について、現在の満足度を 5 段階評価で質問したところ、「満足」「ある程度満足」の合計割合が最も高かったのは「【5】（1）親しみやすい行政の推進」（62.3%）で、以下「【2】（5）消防体制と防災対策の推進」（57.8%）、「【2】（2）環境施策の推進」（57.4%）、「【1】（2）子育て支援の充実」（56.4%）、「【4】（2）生涯学習の推進」「【4】（3）社会教育の推進」（各 51.8%）、「【1】（6）健康づくり事業の推進」（51.7%）の順となっている。

一方、「不満」「やや不満」の合計割合が最も高かったのは、「【2】（4）交通利便環境の整備」（25.0%）であり、次いで「【3】（4）観光・物産の振興」（14.8%）、「【2】（6）防犯、交通安全対策の推進」（13.4%）、「【2】（3）都市基盤の整備」（12.3%）、「【3】（1）農業の振興」（12.0%）、「【2】（2）環境施策の推進」（10.6%）の順となっている。

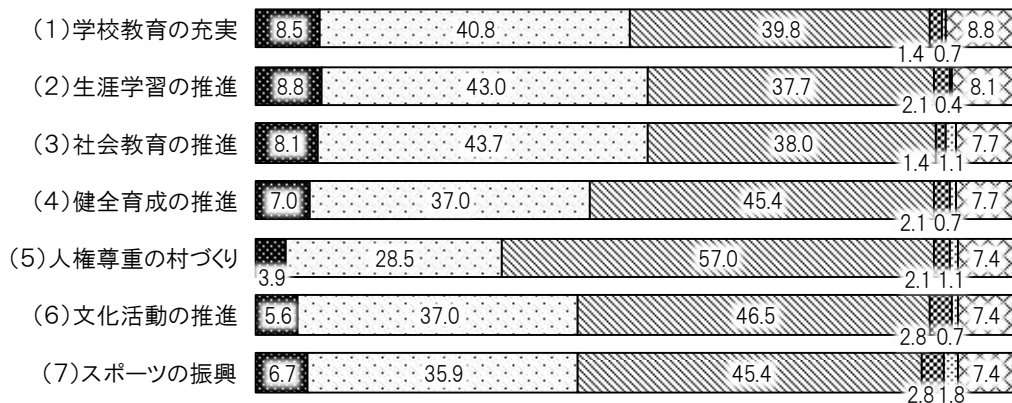




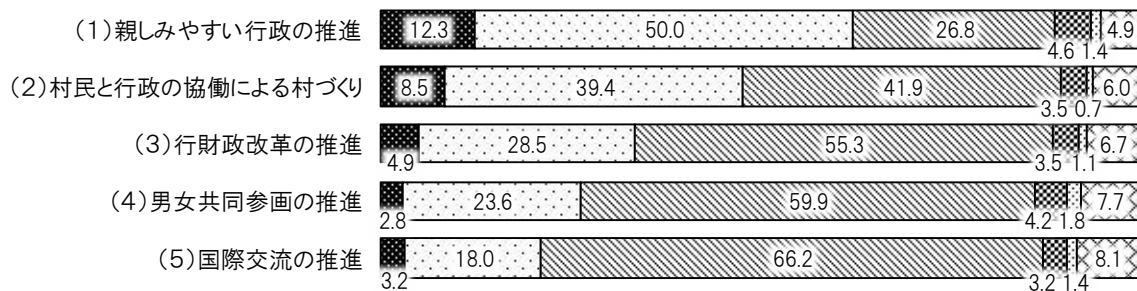
【3】産業の振興について



【4】教育・文化・スポーツ・レクリエーションについて



【5】村民目線の行政の推進について



【満足度／平均評定値による集計】

満足度は以下に示す平均評定値を算出する方法で点数化している。

- 「満足度」については「満足」「ある程度満足」への回答とともに、「やや不満」「不満」「どちらともいえない」という選択肢もある。そのため、この「満足度」をよりの確に分析するために、平均評定値による指標化を行った。
- 平均評定値は、「満足」に＋10点、「ある程度満足」に＋5点、「やや不満」に－5点、「不満」に－10点、「どちらともいえない」に0点の係数（ウエイト）を設定し、

【（「満足」の回答件数）×10（点）＋（「ある程度満足」の回答件数）×5（点）＋（「やや不満」の回答件数）×－5（点）＋（「不満」の回答件数）×－10（点）＋（「どちらともいえない」の回答件数）×0（点）】÷【回答者件数－無回答件数】

の計算によって算出し、指標としている。

- この指標によって、「満足度」の強弱を、より明確に分析することができる。

この指標による分析結果をみると、満足度評価が最も高い施策は「【1】（2）子育て支援の充実」（3.57）で、以下「【5】（1）親しみやすい行政の推進」（3.54）、「【2】（5）消防体制と防災対策の推進」（3.33）、「【1】（6）健康づくり事業の推進」（3.22）、「【4】（2）生涯学習の推進」（3.14）の順となっている。

一方、相対的に満足度評価が低い施策としては、「【3】（4）観光・物産の振興」（0.23）、「【3】（1）農業の振興」（0.30）、「【3】（2）商工業の振興」（0.75）、「【3】（3）雇用の拡大」（0.81）、「【5】（5）国際交流の推進」（1.00）があげられる。

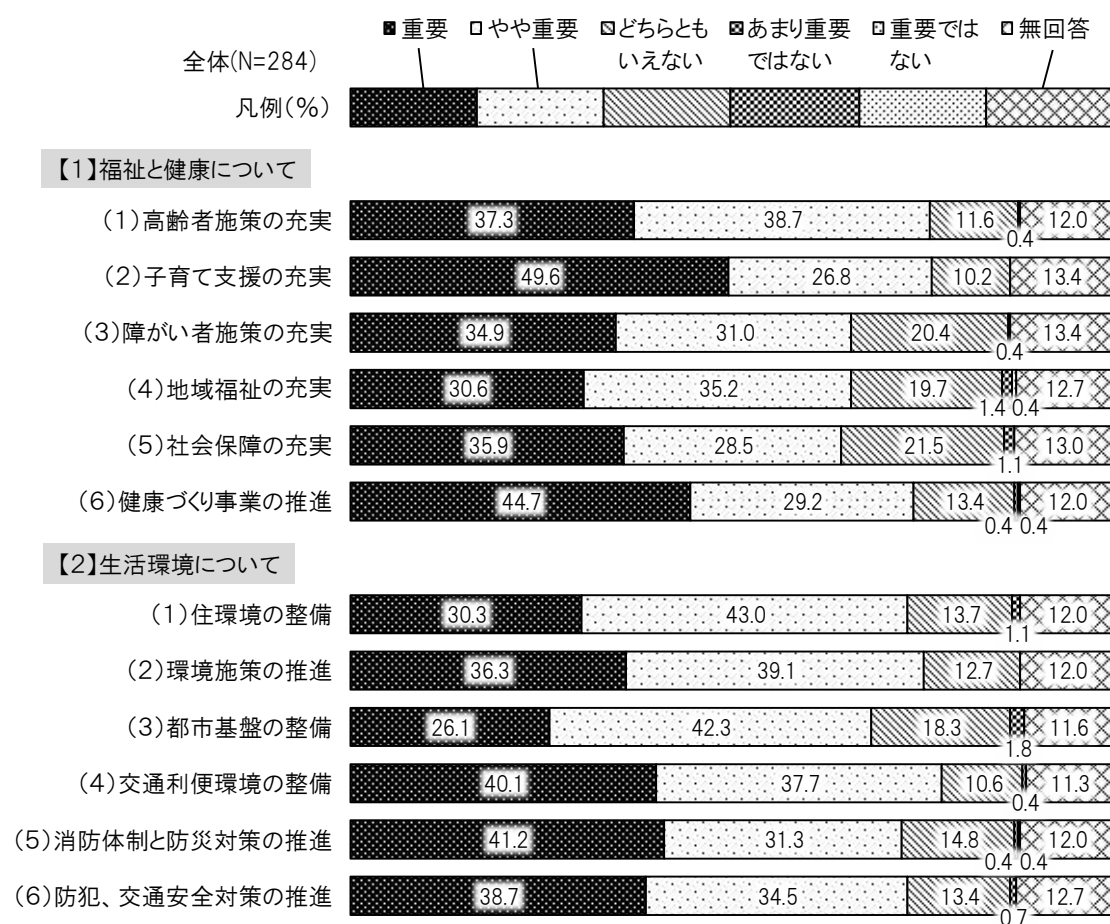
低い ←————→ 高い

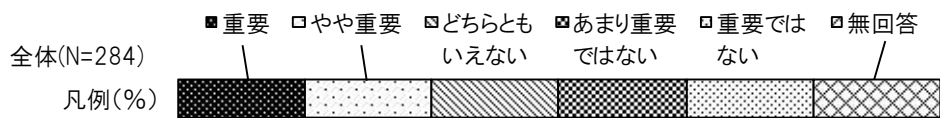


(2) 重要度

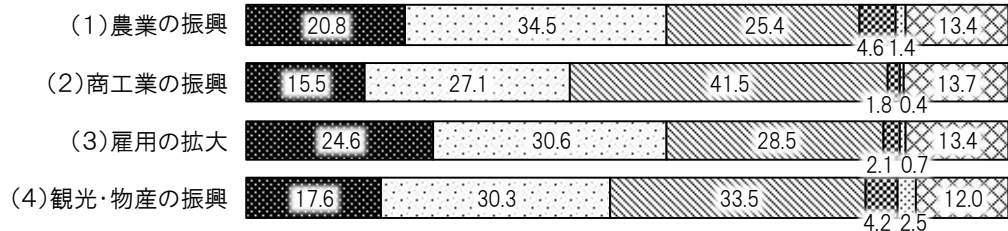
各施策 28 項目について、現在の重要度を 5 段階評価で質問したところ、「重要」「やや重要」の合計割合が最も高かったのは「【2】(4) 交通利便環境の整備」(77.8%)で、以下「【1】(2) 子育て支援の充実」(76.4%)、「【4】(1) 学校教育の充実」(76.1%)、「【1】(1) 高齢者施策の充実」(76.0%)、「【2】(2) 環境施策の推進」(75.4%)、「【1】(6) 健康づくり事業の推進」(73.9%)、「【2】(1) 住環境の整備」(73.3%)、「【2】(6) 防犯、交通安全対策の推進」(73.2%)、「【5】(1) 親しみやすい行政の推進」(72.6%)、「【2】(5) 消防体制と防災対策の推進」(72.5%) の順となっている。

一方、「重要ではない」「あまり重要ではない」の合計割合が最も高かったのは、「【5】(5) 国際交流の推進」(7.4%)であり、次いで「【3】(4) 観光・物産の振興」(6.7%)、「【3】(1) 農業の振興」(6.0%)、「【4】(5) 人権尊重の村づくり」(5.6%)、「【4】(7) スポーツの振興」(5.0%) の順となっている。

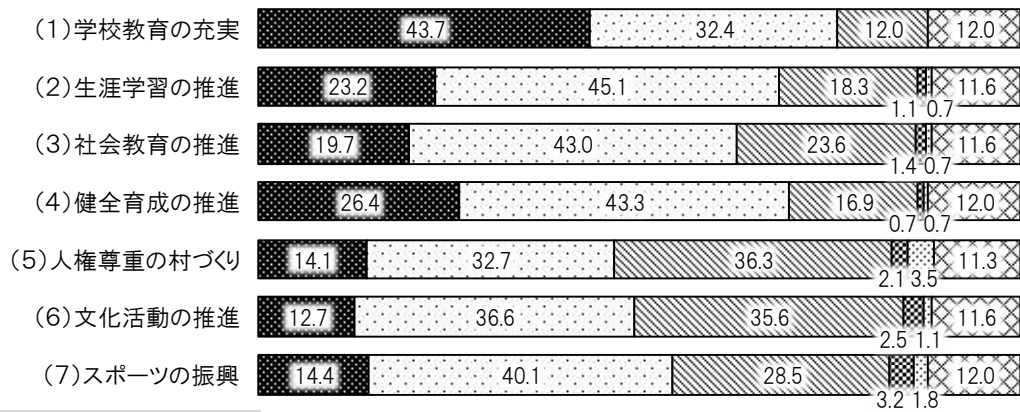




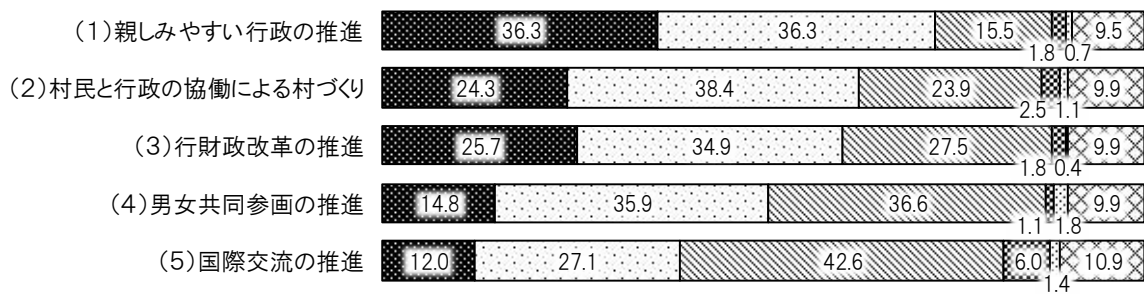
【3】産業の振興について



【4】教育・文化・スポーツ・レクリエーションについて



【5】村民目線の行政の推進について



【重要度／平均評定値による集計】

重要度は以下に示す平均評定値を算出する方法で点数化している。

- 「重要度」については「重要」「やや重要」への回答とともに、「あまり重要ではない」「重要ではない」「どちらともいえない」という選択肢もある。そのため、この「重要度」をよりの確に分析するために、平均評定値による指標化を行った。
- 平均評定値は、「重要」に＋10点、「やや重要」に＋5点、「あまり重要ではない」に－5点、「重要ではない」に－10点、「どちらともいえない」に0点の係数（ウェイト）を設定し、

【(「重要」の回答件数)×10(点)+(「やや重要」の回答件数)×5(点)+(「あまり重要ではない」の回答件数)×－5(点)+(「重要ではない」の回答件数)×－10(点)+(「どちらともいえない」の回答件数)×0(点)]÷【回答者件数－無回答件数】

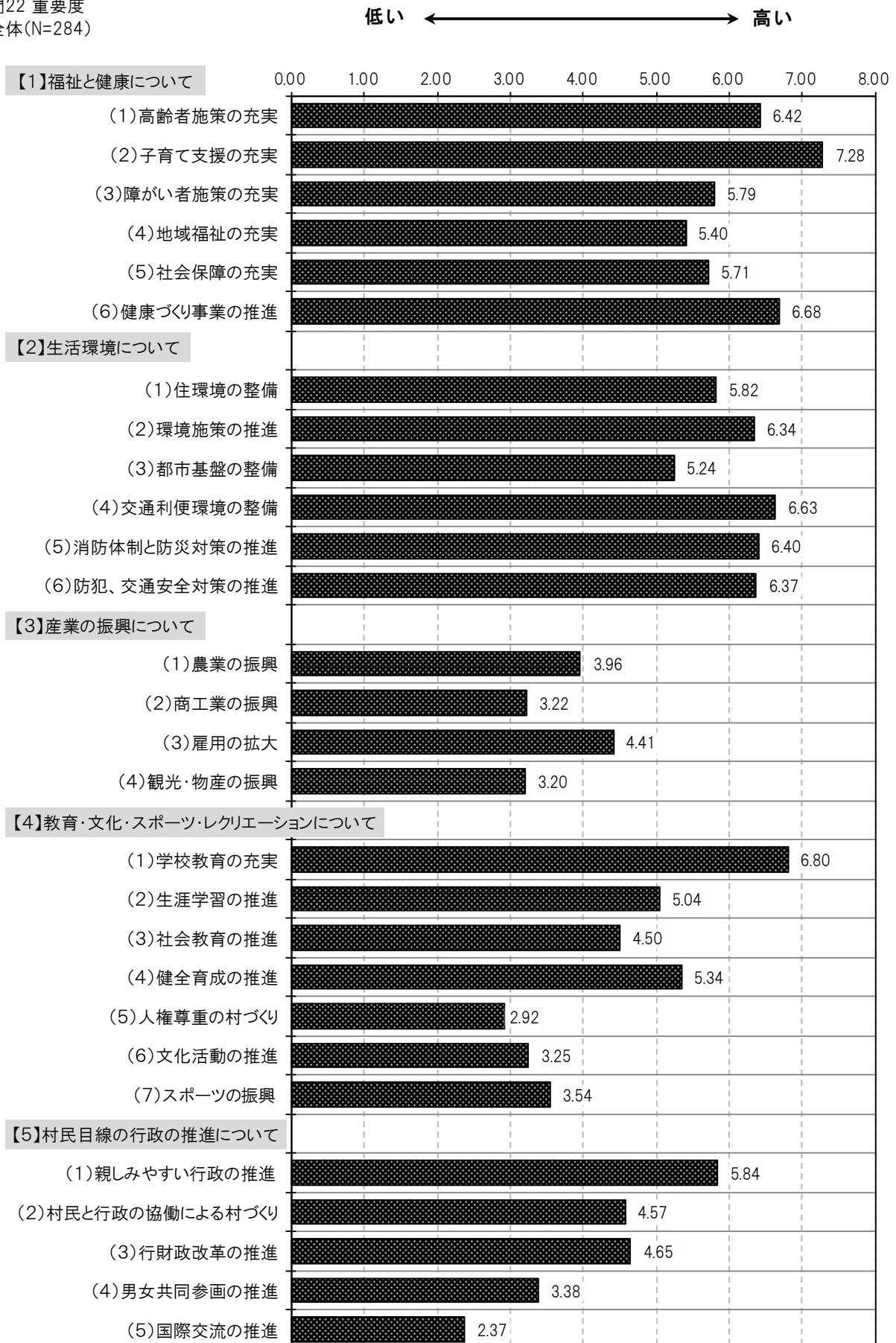
の計算によって算出し、指標としている。

- この指標によって、「重要度」の強弱を、より明確に分析することができる。

この指標による分析結果をみると、重要度評価が最も高い施策は「【1】(2) 子育て支援の充実」(7.28)で、以下「【4】(1) 学校教育の充実」(6.80)、「【1】(6) 健康づくり事業の推進」(6.68)、「【2】(4) 交通利便環境の整備」(6.63)、「【1】(1) 高齢者施策の充実」(6.42)の順となっている。

一方、相対的に重要度評価が低い施策としては、「【5】(5) 国際交流の推進」(2.37)、「【4】(5) 人権尊重の村づくり」(2.92)、「【3】(4) 観光・物産の振興」(3.20)、「【3】(2) 商工業の振興」(3.22)、「【4】(6) 文化活動の推進」(3.25)があげられる。

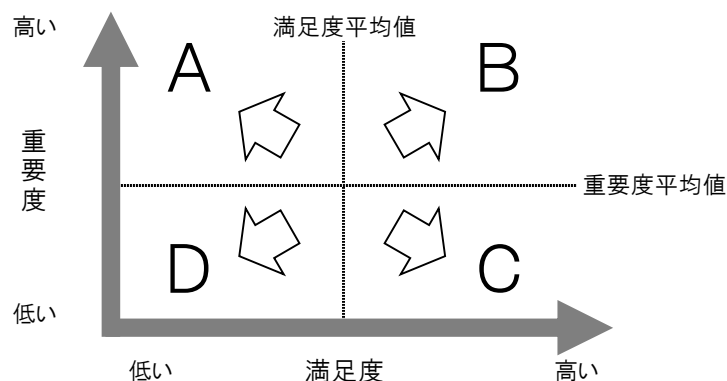
問22 重要度
全体(N=284)



（３）各施策の満足度と重要度の相関図による分析

満足度と重要度の平均評定値をもとに、縦軸に重要度、横軸に満足度を設定し、28の施策を散布図上に示したものが相関図である。

満足度と重要度の各平均値を基準としてA～Dの4つの領域に区分し、各施策がどの領域に配置されるのかを整理する。



4つの領域については、左上（A）、右上（B）、右下（C）、左下（D）の4方向に進むにしたい、以下のような傾向を示している。

A. 重要度が高く、満足度が低い（重点化・見直し領域）

今後の村づくりにおける重要度が高いが、満足度が相対的に低く、施策の重点化や抜本的な見直しなども含め、満足度を高める必要のある領域。

B. 重要度、満足度ともに高い（現状維持領域）

今後の村づくりにおける重要度も満足度も高く、現時点での満足度の水準を維持していくことが必要な領域。

C. 重要度が低く、満足度が高い（現状維持・見直し領域）

今後の村づくりにおける重要度は低いものの満足度が高く、満足度の水準を維持していくか、あるいは施策のあり方を含めて、見直すべき必要のある領域。

D. 重要度、満足度ともに低い（改善・見直し領域）

今後の村づくりにおける重要度も満足度も低く、施策の目的やニーズを再確認するとともに、施策のあり方や進め方そのものを、改めて見直す必要のある領域。

【A 重点化・見直し領域】

A重点化・見直し領域に含まれる施策は次のとおりである。

	満足度	重要度
【1】(3)障がい者施策の充実	1.50	5.79
【1】(4)地域福祉の充実	1.44	5.40
【1】(5)社会保障の充実	1.36	5.71
【2】(3)都市基盤の整備	1.98	5.24
【2】(4)交通利便環境の整備	1.19	6.63
【2】(6)防犯、交通安全対策の推進	1.92	6.37

【B 現状維持領域】

B現状維持領域に含まれる施策は次のとおりである。

	満足度	重要度
【1】(1)高齢者施策の充実	2.31	6.42
【1】(2)子育て支援の充実	3.57	7.28
【1】(6)健康づくり事業の推進	3.22	6.68
【2】(1)住環境の整備	2.32	5.82
【2】(2)環境施策の推進	2.75	6.34
【2】(5)消防体制と防災対策の推進	3.33	6.40
【4】(1)学校教育の充実	3.01	6.80
【4】(4)健全育成の推進	2.58	5.34
【5】(1)親しみやすい行政の推進	3.54	5.84

【C 現状維持・見直し領域】

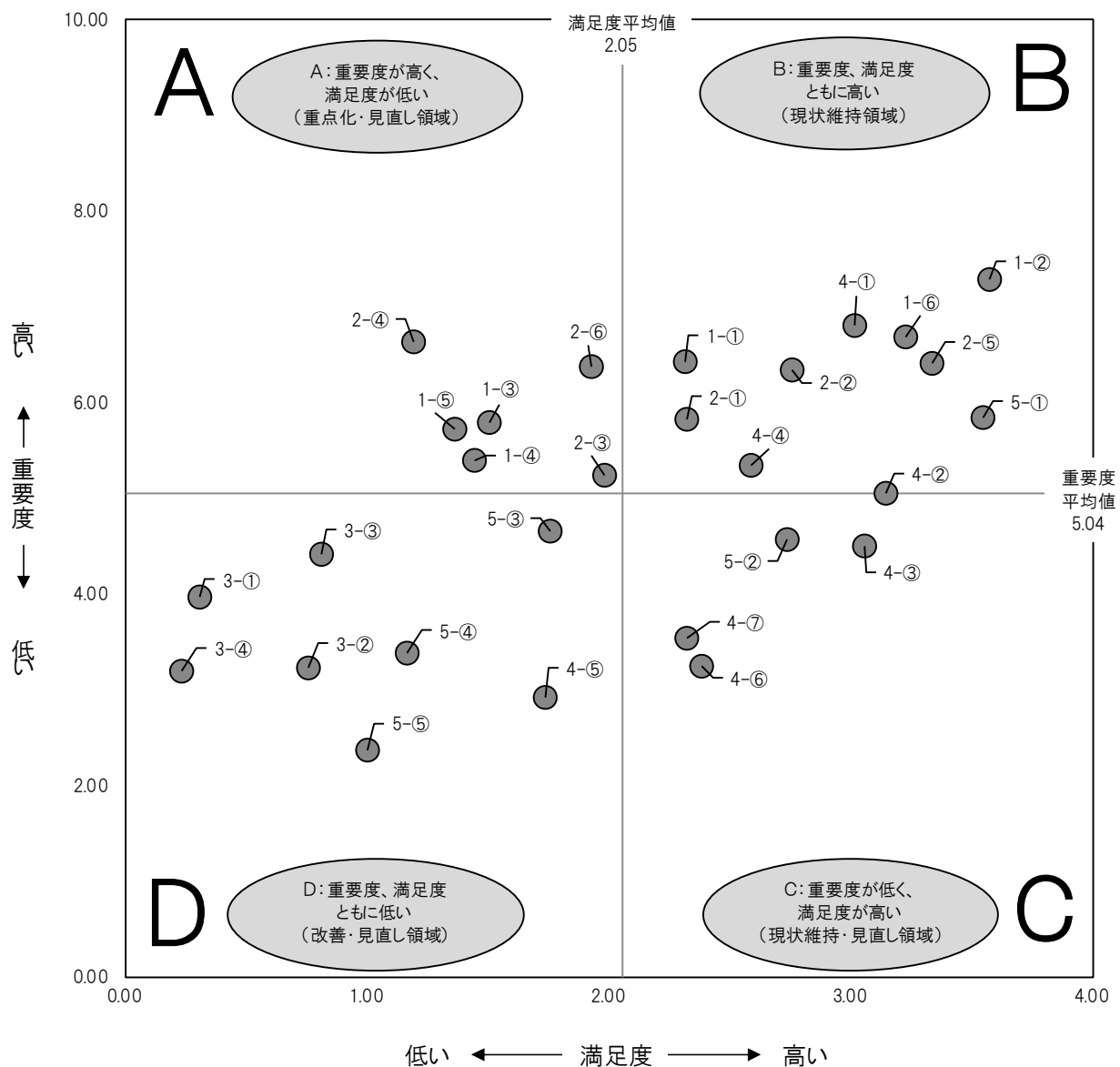
C現状維持・見直し領域に含まれる施策は次のとおりである。

	満足度	重要度
【4】(2)生涯学習の推進	3.14	5.04
【4】(3)社会教育の推進	3.05	4.50
【4】(6)文化活動の推進	2.38	3.25
【4】(7)スポーツの振興	2.32	3.54
【5】(2)村民と行政の協働による村づくり	2.73	4.57

【D 改善・見直し領域】

D改善・見直し領域に含まれる施策は次のとおりである。

	満足度	重要度
【3】(1)農業の振興	0.30	3.96
【3】(2)商工業の振興	0.75	3.22
【3】(3)雇用の拡大	0.81	4.41
【3】(4)観光・物産の振興	0.23	3.20
【4】(5)人権尊重の村づくり	1.73	2.92
【5】(3)行財政改革の推進	1.75	4.65
【5】(4)男女共同参画の推進	1.16	3.38
【5】(5)国際交流の推進	1.00	2.37



【1】福祉と健康について	領域
1-①高齢者施策の充実	B
1-②子育て支援の充実	B
1-③障がい者施策の充実	A
1-④地域福祉の充実	A
1-⑤社会保障の充実	A
1-⑥健康づくり事業の推進	B
【2】生活環境について	領域
2-①住環境の整備	B
2-②環境施策の推進	B
2-③都市基盤の整備	A
2-④交通利便環境の整備	A
2-⑤消防体制と防災対策の推進	B
2-⑥防犯、交通安全対策の推進	A
【3】産業の振興について	領域
3-①農業の振興	D
3-②商工業の振興	D
3-③雇用の拡大	D
3-④観光・物産の振興	D

【4】教育・文化・スポーツ・レクリエーションについて	領域
4-①学校教育の充実	B
4-②生涯学習の推進	C
4-③社会教育の推進	C
4-④健全育成の推進	B
4-⑤人権尊重の村づくり	D
4-⑥文化活動の推進	C
4-⑦スポーツの振興	C
【5】村民目線の行政の推進について	領域
5-①親しみやすい行政の推進	B
5-②村民と行政の協働による村づくり	C
5-③行財政改革の推進	D
5-④男女共同参画の推進	D
5-⑤国際交流の推進	D

注:「4-②生涯学習の推進」の重要度の平均評定値は、平均値(5.04)と同じだが「C」に振り分けている。

【4】自由記述回答集約結果

問 23 あなたが将来に向けて日吉津村の行政に望むことや、村づくりに関する御意見・提案などがありましたら、自由にご記入ください。

村づくりについて、意見や提案等を自由記述方式で尋ねたところ、以下のような意見がみられた。なお、自由記述については、回答の意図を変えない範囲で誤字等の修正を行った上で掲載している。また、回答は問 22 の分野別に分類し、一人が複数の分野にわたる回答をしている場合は、それぞれの分野に振り分けている。

【1】福祉と健康について

- ・高齢化が今後どんどん進んでいく中で、介護予防や認知症予防などの取組も地域の中に増え、近隣の方々と支え合いながら、高齢の方でも住み慣れた場所で生活が送れるようになればと思います。また、高齢の方や子どもなど年代は関係なく、関わりが持てるような場所や機会があれば良いなと思います。（女性 20 歳代）
- ・児童手当の受給者を気軽に母親に変更できたら良いなと思います。ギャンブル依存とかあるので……。 （女性 30 歳代）
- ・障がい者の方が、もっと活動できるような環境や、村内、村外の人との交流する場所がもっとあれば良い。（女性 30 歳代）
- ・保育所を、なるべく早急に立て直してほしい。（地震など増えてきているので心配です。）（女性 30 歳代）
- ・未満児の子どもの保育所への受け入れの定員数を増やしてほしい。（女性 30 歳代）
- ・医療で、小児科医院を絶対につくってほしい。子どもが急な風邪などの体調不良になった時、無料で預かってほしい。（男性 40 歳代）
- ・各世代に渡って、住み続けることが村の継続的な発展になると思う。魅力ある村づくりのため、子育て、福祉、医療、高齢者対策と安心して楽しく生活できる場を提供してほしい。（男性 40 歳代）
- ・子育てをしやすく、介護もしやすい村になってほしい。（男性 40 歳代）
- ・これからも子育て支援に力を入れてほしいと思います。（男性 40 歳代）
- ・低所得者家庭に優しい生活支援をしてほしい。（確定申告で分かると思います。）（男性 40 歳代）
- ・高齢化が確実に進む中で、やはり若い世代の定住化が必須と思われます。子育て支援はある程度充実している中、新たな支援を考えていく必要があると思います。実際に子育てされている若い方々の声をもっと聞いていかなければならないのかなと思います。子育てが一段落し、落ち着いた世代にも自分たちが子育てしていた時に必要と思われた支援の声を聞き、これからの行政に生かしていただければと思います。（女性 40 歳代）
- ・子育て支援について、日吉津村においての支援は、未就学児についてはとても手厚いと思う。しかし、子育てはそこで終わりではないので、もっと広く支援をするべきではないか。保育所を無料にするのは良いが、予算等は大丈夫なのか。（女性 40 歳代）
- ・福祉についてですが、特に障がい者に対する支援が他の行政と比べ支援が少ないと思いますので、今後改善していただければと思います。（男性 50 歳代）

- ・問 15 の⑧に追加して、育児親への安定した経済支援と家庭支援。児童虐待を出さない。愛情を育む家庭。（男性 60 歳代）
- ・日吉津村の福祉の方は、とても良いと思います。これからの日吉津村を担う子どもたちを、いろいろな面でサポートできれば良いと感じます。（女性 60 歳代）
- ・パワーリハのスペースをもっと広くし、村民が健康であれば嬉しいです。（女性 60 歳代）
- ・がん検診が土日とかにあるようになったのはとても良くなったなと思います。（女性 70 歳代）
- ・タクシー券は、ワンメーター単位になりませんか。（女性 70 歳代）
- ・日吉津保育所のことですが入所を決める手段の一つとして保育所のビジョンとか方針が見られるパンフレットがあれば良い。（女性 70 歳代）
- ・児童館を日・祝日も、利用可能にしてほしい。時間も延長してほしい。母親が一人で子どもを育てる時、土日祝が休日の職に就くのは困難で、サービス業が多い。（女性 80 歳以上）
- ・問 23 について、過日、福祉の方に電話で来ていただき、相談の話をしている間に、他に男性の方も一緒でした。私の話を聞く事もなく、家の中、二階などを歩き回られ、とても不愉快な思いをしました。理解できません。人物選考で来宅していただきたいです。（女性 80 歳以上）
- ・納税が多くて生活に不安と、これはもう少し税金を安くしてほしい。年をとると収入が少なく、困っています。農地は自分の土地は自分で守るのは当然だと思いますが、年をとってできないのが現実です。困っています。お金と労力がないのに、出費ばかり増えて生活難になっています。今回、入院等をしてみて、お金がない事で不安になりました。生活面は、車を使えないと食糧一つ買いに行けない現実を知りました。（女性、年齢不明）

【2】生活環境について

- ・下水道料金が大人、子どもにかかわらず、人数によって金額が決められる事に不公平さを感じる。使用頻度が明らかに少ない幼児や全く使用しない乳児毎に料金を設定してほしい。（男性 20 歳代）
- ・海川新田などの新興住宅地を抱える自治会では、一班あたりの世帯数がとても多く、役員がかなり大変であるように思うので、自治会費等の振込対応が可能になるなどの対策を検討していただきたいです。（女性 20 歳代）
- ・米子市内へ通勤しています。バスなどの公共交通手段がもっと充実してほしいです。日吉津村に引っ越して 1 年ですが、街並みや商業施設の充実さなど、とても住みやすいと思っています。（女性 20 歳代）
- ・安心、安全な土地。（防災、防犯対策が充実している。）（男性 30 歳代）
- ・日野川の景観を損ねるような無駄な工事をしないよう国なり、県に言ってほしい。（男性 30 歳代）
- ・もう少し道路が広くなると良い。道路が狭いのに小学校への通学が集団登校ではないので、低学年の子どもの通学が心配。集団登校にするか、確実に安全を確保できる道の広さにしてほしい。（男性 30 歳代）

- ・問 16 の②に追加して、空き家対策を推進してほしい。（女性 30 歳代）
- ・問 23 について車の交通量が多いので、事故などの安全対策に不安があります。昨年、村内で死亡事故がありましたが、もう二度と起きないでほしい。早朝、深夜などでもスピードを出せないよう、何か対策できませんか。（女性 30 歳代）
- ・歩道が整備され、子どもと散歩に行く時とても安心しております。しかし、公園に遊びに行こうとしても遊具が少なかったり、公園で遊ぶ子どもを見ることもあまりなく、休日に親子で遊べる魅力ある公園が一つでもあるとありがたいです。（女性 30 歳代）
- ・国道 431 号線沿いに新たに大店舗が進出する事もあり、今以上に交通の安全強化、防犯強化など都市化する際の強化点を予想して対応して欲しい。子どもや年寄りに対する対応を特にお願したい。（男性 40 歳代）
- ・今吉は新しい家もあり、住宅密集地は灯りがあり、夜でも歩けるけど、少しはずれた所（日野川に近い所）は街灯が少なく、夜は真っ暗です。川や田んぼもあり、暗い時間に子どもが自転車に乗るときはとても心配で、車での送迎が欠かせません。もう少し街灯があれば安心して過ごせます。（女性 40 歳代）
- ・下水道料金が高い、もう少し下げてほしい。水道料金より上回っている。通常は、同額である場合が多い。（女性 40 歳代）
- ・これから開発されると思われる土地が予定が遅れているためか、荒地になっている。少しずつでも、できる所から実行して欲しいと思う。（女性 40 歳代）
- ・大型商業施設で村のゴミ袋を販売してもらいたい。（男性 50 歳代）
- ・土地は限られています。開発されると環境が激変します。十分な機能をし、将来も誇れる村であってほしいと思います。（男性 50 歳代）
- ・市街化調整区域を廃止し、村主導で秩序立った住宅地の形成を計画、実行し、住民増加を目指してほしい。（男性 50 歳代）
- ・暮らしやすい村をアピールされ、米子のベッドタウンとして転入者が増えるよう、住宅、宅地の開発をされてはいかがでしょうか。（女性 50 歳代）
- ・バスの便利が良くなるように、本数が増えてほしい。（女性 50 歳代）
- ・自治会での行事が多過ぎて困る。（男性 60 歳代）
- ・村道に、歩道とのポールを設けられて車道が狭くなり、かえって交通の妨げになっている。やたらとポールで道路を区切らない方が良いと思う。（男性 60 歳代）
- ・問 16 について、空き家の活用。放棄空き家の解体撤去などの法律の整備。（男性 60 歳代）
- ・農地を商業地にして企業誘致をしていくより、宅地に転用を進め、住宅を増やすべきだと思います。そのため、さらに住宅地域を増やしていくべきだと思う。固定資産税の収入増につながっていく。（男性 60 歳代）
- ・街灯をもっと増やして下さい。できれば LED で。とても暗い場所があり、危ないです。（女性 60 歳代）
- ・川沿いの草刈りをしてほしいです。草が多いと不法投棄が多くなります。（女性 60 歳代）
- ・自治会の行事が多すぎる。（女性 60 歳代）
- ・問 16 の回答に追加して、転入者が自治会に参加しないため、大変苦慮している。（男性 70 歳代）

- ・新築された村営住宅はいつまで空き家ですか。村長さんは1年後動かない理由として2階の荷物の片付けに手間がかかるとのこと、その後の言い訳は？（女性 70 歳代）
- ・空き家問題について、住人が元気なうちに聞き取り調査等をして、空き家が出ないようにしてもらいたい。耕作放棄地。（女性 80 歳以上）
- ・ゴミ問題について、分かりにくい。軟プラは、リサイクルされていないのに燃えるゴミに出されないのはどうしてですか？（女性 80 歳以上）
- ・近隣のT字路の路面修繕がきちんと直してなく、何度も直すはめになり、直すならきちんと直してほしい。税金の無駄遣いだと思う。（性別年齢不明）
- ・問 16 について転入者が増えて、一時停止を守らない車が多くなっている。よそから来た人が特に守らない。（性別年齢不明）
- ・「防災訓練のグループリーダーになりたくない」とわがままを言う人と声掛けしても集まらないし、勝手に行方不明になっている人もいるので無駄な気がする。（性別年齢不明）

【3】産業の振興について

- ・大型商業施設が近いのは便利だし、今度、家電量販店ができるのはとても良いと思う。企業誘致から人口増加につなげれば良い。（男性 20 歳代）
- ・農業へ若者が参加しやすい政策。農業で安定、安心して収入サポート。（男性 30 歳代）
- ・日吉津に引っ越してきてから、5年経つが、米子市のベッドタウンという感じが否めないと思う。家電量販店ができたりするが、そのような雇用の創出と同時に、後継者不足の最大の悩みはあるが、全部を宅地に変えるようなことはしないで、畑や田を常に生かしていけるような施策があればと思う。可能な限り行政が前面に出て、チューリップでいっぱいだったあの日吉津村を見たいし、見ていきたい。（男性 30 歳代）
- ・雇用、企業をもっと増やしてほしい。大型商業施設に集中している。（男性 40 歳代）
- ・R431 沿いへの商業施設の誘致を早期に行っていただきたい。（男性 40 歳代）
- ・うなばら荘の活用、流行のグランピング施設*を併設して若者の利用を増やす。（女性 40 歳代）
 ※【グランピング施設】自分でテントやキャンプ道具などを用意しなくても、自然の中で気軽にホテル並みの設備やサービスを利用しながらキャンプを楽しめる施設。
- ・海浜公園を宣伝し、活用したらいいと思う。うなばら荘のお風呂をとってもいいので宣伝し、子どもや女性の割引の日などをつくったり、そこでしか売っていない何かを開発し、SNSで宣伝し、特別なここでしかない物を売り込む、目玉商品的な何かです。とても素敵なお宿なので、もっと県外の方々にもお越しいただき、日吉津の良さを楽しんでもらえたらと思います。（女性 40 歳代）
- ・農業振興よりも、工業、商業振興に重点を置いてほしい。（役場職員を辞めてまで専業農家になりたい人はいない。そのような分野に村政で注力すべきではなく、他分野に注力いただきたい。農業振興は関税貿易の絡む国政で解決すべき課題と考えます。）（男性 50 歳代）
- ・日吉津村としての将来ビジョンが分からないため、意見のしようがない。村内の区分けとして、農業エリア、商業エリア、宅地、開発エリアなどに分けて、それぞれを集約して、一帯として事業展開ができるようにすると良いと考える。（男性 50 歳代）

- ・問 15 の⑤に追加して、起業家の育成、企業環境の充実。（男性 60 歳代）
- ・ふれあい生活館を充実し、6 次産業化にし、活力ある農政を推進し、地産地消を行ってほしい。（男性 70 歳代）
- ・431 号線付近ばかり発展しているが、他にも開発の必要がないか検討する必要があると思う。（男性 80 歳以上）

【4】教育・文化・スポーツ・レクリエーションについて

- ・近隣市町と比較すると、ジム等の運動ができる環境が整っていない。近年健康づくりが注目され、フィットネス文化が振興している中で、日吉津村にもそのような取組に力を入れてもらいたい。（男性 20 歳代）
- ・将来性は一定の学歴のある若者によって維持されていくと思うが、村の暮らしや子育てを考える上で、この村の教育環境はお粗末と言わざるを得ない。村の子どもの進学率、進学先を考えれば明らかであろう。今後、自らの転出は不可避と考えているが、人口が増え有名進学塾などができれば、帰ってくるのもやぶさかではない。（男性 20 歳代）
- ・運動施設やプールなど、若者、中年が利用できる場の充実。（男性 30 歳代）
- ・うなばら荘を立て直し、有効な施設をつくってほしい。（科学館などの学習施設や総合体育館、ジム、公園など。）（女性 30 歳代）
- ・問 22 の【4】教育・文化などは子どももいないし、地域活動に参加していないので分からない。（女性 30 歳代）
- ・スクールバスの運行を検討してほしい。（危険がいっぱいなので。）（男性 40 歳代）
- ・南部町のようなトレーニング施設があると嬉しいです。（男性 40 歳代）
- ・気軽に運動できる小規模のトレーニングジムのような所があると良いと思います。（女性 40 歳代）
- ・問 23 で夏場のクーラーについて、小学校では暑さに応じてクーラーをつけることが多いが、中学校は米子市の基準に基づき、暑くてもなかなかクーラーがつかないと聞いている。子どもの体調を考え、米子市と協力して子育て支援の一環として学ぶ環境についても見直しをしていただきたい。中学でも小学校の時のような環境での勉強ができる環境を望む。（女性 40 歳代）
- ・問 23 について地域でつくる子育て見守りから、地域でつくる大人づくり、モラルづくり、防犯、防災教育の充実。民生委員任せにしない、おせっかいおじさん、おせっかいおばさんを増やしてほしい。（男性 60 歳代）
- ・ヴィレステにて、定期活動を希望して昨年数回利用した。（車いすダンス、ダンス）サークル活動を希望。その時、今までサークル活動の規定が定まっていなかったと言われ、そのままになっており、何の連絡もない。ヴィレステがオープンして、数年経つが、いまだに規定が定まっていなかったとはどういう事でしょうか。（女性 60 歳代）
- ・高校生の勉強は図書室で海浜運動公園周辺も利用している人でないと分からない不便なことがある。（女性 70 歳代）
- ・高齢者の体操教室はありますが、子育て中（特によちよち歩きの子がいる）お母さんを対象にした体操教室は、ヴィレステができてから数年になりますが使い勝手が悪いとか無駄なところもあると思う。（女性 70 歳代）

【5】村民目線の行政の推進について

- ・将来、子どもから高齢者まで誰もがサービスを受けられる財政を保ってほしい。（男性 20 歳代）
- ・今の自治体規模だからできる行政サービスだと思うので、今後も継続してもらえると嬉しいです。（女性 20 歳代）
- ・問 16 でも記入しましたが、外国人の転入者を受け入れる際に関することです。日吉津村でこれから生活する外国人は、役場が設けた「村民になるにあたっての暮らしのルール」等の説明会を必ず受けるということを行っていただければ、トラブルも未然に防げるのではないかと思います。ご検討をよろしくお願いいたします。（女性 20 歳代）
- ・昔から、住まわれている年配の方も多く、意見も固執している部分もあると思う。様々な年代からの意見を取り入れ、村づくりをする必要があると思います。若い年代の人たちの意見も発信しやすい取組や、意見の取り入れ方も必要かと思います。今後、高齢化もより進んでいきますが、その後の人口推移も考えて長期計画を推進していただきたいと思います。（男性 30 歳代）
- ・今回のこのアンケートがどう生かされるのか。全てにおいて充実、発展させていくのは不可能なので、日吉津村らしさをしぼり、注力して村づくりの政策の策定を進めてほしい。（女性 30 歳代）
- ・まだ日吉津村に住み始めて、少ししか経ってなくて分からない事もたくさんありますが、行事も充実しているし、施設も充実しているなと感じました。知らない事が多いので、HP や 掲示、お手紙等で教えてくださると助かります。役場の方も親切で、いつも助けられています。ありがとうございます。（女性 30 歳代）
- ・役所職員が多い気がする。今のままでいくのであれば、机に座っている人を見えにくくしてほしい。何しているんだろう？ という気になってしまうので・・・。（女性 40 歳代）
- ・村議など、リーダーになる人の育成が必要かと思います。（発言力はあるけれどややパワー寄りな方、公平な目線位置におられない方もあるようなので。）（女性 40 歳代）
- ・月に 1 回、土日でも役場業務がなされると便利である。各課一人又は数人の出勤でも良い。（女性 40 歳代）
- ・合併なく進むのなら、予算の使い方を一度見直してほしい。何十年も前からの慣行など不要で、時代に沿った日吉津村に変わることを期待します。（男性 50 歳代）
- ・職員の方は村民のためによく働いて下さっていると感じます。（女性 50 歳代）
- ・何かに特化した村づくりを目指した方が良いのでは？ 例えば、子育てがしやすいことに徹底的にこだわる。高齢者が暮らしやすいように徹底的にこだわる。日吉津に行ったら、子育てが間違いなく良いと思えば、若い世代も増えると考えて人が来村するのではないだろうか。（女性 50 歳代）
- ・50 年、100 年先の日吉津村の姿を想定しながらの「第 7 次日吉津村総合計画」であり、総合計画の 10 年間は、その通過点であり、基礎、土台作りという認識の上で行政を進めてほしい。西部地区の中心は米子市ではなく「日吉津村」だという村になりたいものだ。法律、条例に則って行うのが行政であるが、できない理由を言うより、できる方法を考え、知恵を絞ってほしい。

- 村民の意見を募る事も大切ではあるが、まず、長となる人が遠大な理想と構想を持ち、村民に語りかける事が重要と考える（多少大風呂敷でも良い）将来を見据え、老若男女ワクワクドキドキする村にしたいものである。目標人口 5,000 人の村。（男性 60 歳代）
- ・ 問 15 の⑩に追加して、外国人定住者への教育支援。（男性 60 歳代）
 - ・ 村づくりは村民全体で行うもの。一部の人だけではなく、誰でも参加可能な体制づくりが必要だと思います。（男性 60 歳代）
 - ・ 行政と村民対話の機会が増えれば良いですね。（女性 60 歳代）
 - ・ 村の人口が増えていくことは大変喜ばしいことではありますが、それによるメリットとともにデメリットも増してくると思います。例えば行政一つ取っても、小さいがゆえに小回りがきき、顔が見え行動も早く、隅々まで行き届いていた事がなかなかできない、遅い、見えないようにならないか心配です。この早い世の移りに合った行政を期待します。今のスタッフなら、充分できると思います。希望を持っています。（男性 70 歳代）
 - ・ 行政懇談の相談員に住民の方がどれだけ利用しているのか、それを利用しやすいのか（グチは言っている）「行政相談」をしておられますが、行政相談って何を相談するところかと思うのは私だけかもしれませんが、案外若い人は知っているのでしょうか。それと相談に行きやすいように、土日にもしてはどうでしょうか？（女性 70 歳代）
 - ・ TVでせつかく議会の一般質問が見られるが見ている人は多いのか。沢山の方に見てもらおう工夫はないのか。村会議員選挙時に候補者に 3 チャンネルを利用して演説ができないか。（女性 70 歳代）
 - ・ 広報の村長さんの「つぶやき」は親しみやすくていいです。（女性 70 歳代）
 - ・ 諸行事に村職員の参加があまり見られない。（男性 80 歳以上）
 - ・ 村民が困っている時、行政は本気で対応しているか。対応の結果について可視化（見える化）を持って対応し、両者が共に納得できるように取り組んでいただきたい。（男性 80 歳以上）
 - ・ 問 21 について、「村づくり活動」へ参加したいけど現在はできない。（女性 80 歳以上）
 - ・ 問 21 の④について、日吉津村の村づくり活動へ「参加しない」ではなく、「年齢的に参加できません」。（女性 80 歳以上）

【6】その他

- ・ 子どもとお年寄りの仲の良い村。（男性 30 歳代）
- ・ 産業の問題など、村だけで取り組むのは難しいものもあると思います。他市町や県との協議は検討されているのでしょうか。普段の生活の中ではあまり見えてこないで・・・。（女性 30 歳代）
- ・ みんなが盆踊りをできるように、祭りをもっと盛り上げたい。（女性 30 歳代）
- ・ お金があっても村の人に笑顔がなければ幸せではありません。自分には人を変える力はありませんが、挨拶だけはしていきたいと思います。正直、日吉津の人は、半分くらいしか挨拶ができていないと思います。自分がしたいからすることで相手が笑顔になってくれば嬉しいです。それがあれば世の中どう変わっていきこうが、魅力的な村であると思います。気持ちのいい村であってほしいです。（男性 40 歳代）
- ・ 日吉津村が日吉津村であればそれでいい。（男性 40 歳代）

- ・100 年先も住みやすい日吉津村にしてください。（男性 40 歳代）
- ・問 13 について、①のサービスの種類ですが、現在のサービスについてあまりよく分からない。（女性 40 歳代）
- ・アンケート自由欄記載事項に対し、フィードバックされる場がないように思います。（男性 50 歳代）
- ・犬を飼っている方が多く、散歩もされていますが、糞の後始末をしない方がとても多い（9 割くらい）です。本当にマナーが悪いです。（男性 50 歳代）
- ・犬や猫、その他の動物も一緒に住み続けられると良いのですが、どうも人間だけ許されることのようにです。（女性 50 歳代）
- ・近未来を見据え、車や代行運転者のいない家庭向けの無人自動運転車のコール支援サービスのシミュレーション。現在進行中の機能障がい者のためのスマホアプリ支援、村民の参加を増やしてほしい。空気を読めない私としては、空気を見える化してほしい。（男性 60 歳代）
- ・431 号線より北側の道路で、1 号線、2 号線とかありますが、縦横それぞれ親しみのある通り名（うなばら通り、桑畑通り）などがあれば良いと思う。（男性 60 歳代）
- ・問 9 について、日吉津村に参りましてから約 40 年が過ぎますが、田舎生活に慣れを感じ、癒されて参りました。現在も感謝しながら日々の生活を営んでおります。ありがとうございます。問 22 について、今までは自分が動ける間は種々の件に目を向けてきた日もありましたが、高齢になり判断が乏しくなり、自分の立場の事しか目が届きません。皆さんにお手数をかけていますが、あと数年も生きる事ができるか……。本当に申し訳ない老人になってしまいました。（女性 80 歳以上）
- ・製紙工場横の土手から 9 号線に右折で進入する際に、時間差矢印（信号）の改善をお願いしたいです。（女性 50 歳代）

日吉津村 村づくりアンケート

【御協力をお願い】

村民の皆様には、日頃から村政に御理解と御協力をいただき厚く御礼申し上げます。

日吉津村では、令和3年度から10年間の村づくりの方針となる「第7次日吉津村総合計画」の策定を進めています。

この調査は、村内にお住まいの18歳以上の方から無作為に抽出した600の方に、日常生活の中で感じていることや、今後の村づくりに関する御意見等をお伺いし、計画の見直しに向けての基礎的な資料とさせていただくことを目的として実施するものです。

お忙しいところ誠にお手数をおかけしますが、調査の趣旨を御理解いただき、回答に御協力くださいますようお願い申し上げます。

令和2年1月

日吉津村長 中田 達彦

記入にあたってのお願い

- 1 封筒の宛名の本人がお答えください。病気や身体の不自由などの理由で記入が難しい場合は、家族や介護者の方などが、本人の意向を尊重して、無理のない範囲で代筆してください。
 - 2 この調査票は黒の鉛筆またはボールペンで記入してください。
 - 3 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。また、各設問文にある（○は1つ）（あてはまるものすべてに○）などに注意して記入してください。
- ※ 回答は無記名であり、統計的に処理しますので、プライバシーの保護はもとより、本調査の目的以外に利用することはありません。

【調査に関する問合せ先】

日吉津村役場 総務課 協働推進室
〒689-3553 鳥取県西伯郡日吉津村日吉津 872 番地 15
TEL：27-5954 FAX：27-0903
メール：soumu@hiezu.jp

この調査票は、**2月12日（水曜日）**までに、同封の返信用封筒に入れて、無記名で返送してください（切手は不要です）。

● あなたご自身のことについておたずねします

問1 あなたがお住まいの自治会はどちらですか。（○は1つ）

1 日吉津上1	2 日吉津上2	3 日吉津下口	4 海川
5 富吉	6 今吉	7 樽屋	

※自治会がわからない場合は、具体的な住所（番地等は不要）をお書きください。
（日吉津村 ）

問2 あなたの性別をお答えください。（○は1つ）

1 男性	2 女性
------	------

問3 あなたの年齢をお答えください。（○は1つ）

1 19歳以下	2 20～29歳	3 30～39歳	4 40～49歳
5 50～59歳	6 60～69歳	7 70～79歳	8 80歳以上

問4 あなたの主たる職業をお答えください。（○は1つ）

1 会社員・公務員等	2 自営業（農林水産業）
3 自営業（商工業・その他）	4 パート・アルバイト・派遣社員など
5 学生	6 家事専業
7 無職	8 その他（ ）

問5 あなたの通勤先または通学先はどこですか。（○は1つ）

1 日吉津村	2 大山町	3 南部町	4 伯耆町
5 日南町	6 日野町	7 江府町	8 米子市
9 境港市	10 松江市	11 安来市	12 その他県内の市町
13 その他県外の市町村	14 通勤・通学はしていない		

問6 あなたの世帯では、今後、生計の柱を何にしていきたいと思いますか。（○は1つ）

1 専業農家
2 農業を主にしながら、他の仕事も兼業
3 他の仕事を主にしながら、農業も兼業
4 給与所得のみ
5 年金所得のみ
6 年金所得の他に、何か収入を得たい
7 商業、建設・製造業、サービス業などを自営
8 その他（ ）

● 日吉津村の住みやすさなどについておたずねします

問7 あなたは、日吉津村のイメージについてどのように感じていますか。（1）から（13）までの項目について、それぞれお答えください。（○は1つずつ）

	そう 思う	どちら かとい えば そう 思う	ど ち ら か と も い え な い	ど ち ら か と い え ば そう 思 わ な い	そ う 思 わ な い
（1）交通が便利で快適な村である	1	2	3	4	5
（2）活気にあふれた村である	1	2	3	4	5
（3）きれいな村である	1	2	3	4	5
（4）災害や事故が少なく安全な村である	1	2	3	4	5
（5）緑豊かで自然に恵まれた村である	1	2	3	4	5
（6）人のあたたかみを感じられる村である	1	2	3	4	5
（7）健康的な村である	1	2	3	4	5
（8）物価が手頃で買物がしやすい村である	1	2	3	4	5
（9）地価が手頃で不動産を購入しやすい村である	1	2	3	4	5
（10）生活しやすい村である	1	2	3	4	5
（11）安心して子育てができる村である	1	2	3	4	5
（12）将来性のある村である	1	2	3	4	5
（13）村民として誇れる村である	1	2	3	4	5

問8 あなたは、日吉津村のことが好きですか。（○は1つ）

1 とても好き	2 どちらかといえば好き
3 どちらともいえない	4 どちらかといえば好きではない
5 きらい	

問9 あなたは、日吉津村を「住みやすい村」だと感じますか。（○は1つ）

1 住みやすい	2 どちらかといえば住みやすい
3 どちらともいえない	4 どちらかといえば住みにくい
5 住みにくい	

問 10 あなたは、これからも日吉津村に住み続けたいと思いますか。（○は1つ）

- | |
|-------------------------------|
| 1 住み続けたい → 次は問 12 へ |
| 2 どちらかといえば住み続けたい → 次は問 12 へ |
| 3 どちらかといえば住み続けたくない → 次は問 11 へ |
| 4 住み続けたくない → 次は問 11 へ |

問 11 【問 10 で「3～4」と答えた方におたずねします】住み続けたくないと思う主な理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------|-----------------------------|
| 1 公園や緑地など自然環境がよいくない | 2 通勤や通学など交通の便がよいくない |
| 3 働く場所がない | 4 消防・防災・防犯体制が整っていない |
| 5 子育て・教育環境が整っていない | 6 保健・医療・福祉サービスが整っていない |
| 7 価格や広さなど住宅事情がよいくない | 8 買物など日常生活が不便 |
| 9 行政サービスが不足している | 10 近所付き合いがしにくい |
| 11 村のイメージがよいくない | 12 文化・スポーツ環境が整っていない |
| 13 歴史・伝統・文化資源が充実していない | 14 活力ある産業が少ない |
| 15 上下水道などの生活環境が整っていない | 16 W i - F i など情報通信網が整っていない |
| 17 地域の連帯感が乏しい | 18 税金や公共施設等の使用料金が高い |
| 19 その他（ ） | 20 特にない |

問 12 今後、「住み続けたい日吉津村」を実現していくために、どのような取組が必要だと思いますか。（○は3つまで）

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1 子育て支援の充実 | 2 医療・福祉の充実 |
| 3 高齢者支援の充実 | 4 障がい者支援の充実 |
| 5 健康づくりの充実 | 6 観光・交流の振興 |
| 7 農業・水産業の振興 | 8 地場産業・商工業の振興 |
| 9 雇用の創出・確保 | 10 起業・就労支援の充実 |
| 11 防災・減災対策の充実 | 12 住宅整備 |
| 13 上下水道等生活環境の改善 | 14 水路の整備、改修 |
| 15 人権尊重の取組と男女共同参画の推進 | 16 ヴィレステひえづなど公共施設の機能強化 |
| 17 村民のための公園や憩いの場の整備 | 18 若者の定住促進 |
| 19 道路整備や交通利便環境の充実 | 20 地域活動や地域交流活動の活性化 |
| 21 学校教育の充実 | 22 地域での生涯学習機会の充実 |
| 23 村の魅力発信、地域イベントの推進 | 24 環境保護・景観保全等の取組の充実 |
| 25 U・J・I ターン※1 支援に向けた取組 | 26 文化・芸術・スポーツ活動の振興 |
| 27 情報化・I o T ※2 化の推進 | 28 その他（ ） |
| 29 特にない | |

※1:【Uターン】地方から都市部へ移住した人が再び地方の生まれ故郷に戻ること。

【Jターン】地方から大都市へ移住した人が、生まれ故郷の近くの(元の移住先よりも)規模の小さい地方大都市圏や、中規模な都市に戻り定住すること。

【I ターン】出身地とは別の地方に移り住む、特に都市部から田舎に移り住むこと。

※2:【IoT】Internet of Things の略で情報通信技術の概念を指す言葉。パソコンやスマートフォンなどの情報機器が接続しているインターネットに、産業用機器から自動車、家電製品等の「モノ」をつなげることにより、機器の遠隔操作など多様な付加価値を生む技術。

● これからの村づくりについておたずねします

問 13 これからの村づくりは、限られた財源をより効果的に配分・活用していくことが求められています。日吉津村においても経費の削減や収入の確保に努めていますが、これからの行政サービスのあり方について、どのようにお考えですか。（○は1つ）

- 1 サービスの種類や水準を維持するためには、利用者の負担増はやむを得ない
- 2 利用者の負担を増やすことなく、サービスの重点化を図り、種類や水準を見直す
- 3 サービスの種類が減るのは仕方ないが、サービスの水準は維持する
- 4 サービスの水準の低下は仕方ないが、サービスの種類は維持する
- 5 サービスの種類が減り、水準も低下するのは仕方ない
- 6 その他（ ）
- 7 わからない

問 14 あなたは、日吉津村の行政運営について、今後どのようなことに取り組むべきだと思いますか。（○は3つまで）

- | | |
|-------------------------|------------------|
| 1 村の組織のスリム化 | 2 窓口対応サービスの向上 |
| 3 公共事業の見直し | 4 行政情報の積極的な公開 |
| 5 公共施設の効率的な活用 | 6 役場職員の能力向上 |
| 7 民間で実績を持つ人の登用・活用 | 8 民間委託の推進 |
| 9 村政運営への村民参加 | 10 村民と行政の協働取組の強化 |
| 11 AIやRPA※を取り入れたサービスの推進 | 12 その他（ ） |
| 13 特になし | |

※【AI】Artificial Intelligence の略で人工知能と訳される。コンピュータが大量・多様なデータを分析し、推論や判断、学習等、人間の脳にしかできなかったような高度で知的な作業を、プログラムなどの人工的なシステムにより行えるようにした技術。

【RPA】Robotic Process Automation(ロボティック・プロセス・オートメーション)の略で事務作業を担うホワイトカラーのデスクワーク(主に定型作業)を、パソコンの中にあるソフトウェア型のロボットが代行、自動化する概念。

問 15 あなたは、今後、日吉津村はどのような村づくりに取り組むべきだと思いますか。
(○は3つまで)

- 1 美しい自然環境や景観が誇れる村
- 2 安全・安心な住環境の整備を優先する村
- 3 農業や農村環境を大切に守り育てる村
- 4 商業の振興を推進する村
- 5 産業の振興や製造業の発展を後押しする村
- 6 観光や交流事業を進める村
- 7 保健・医療・福祉の充実した村
- 8 子育て支援が充実した村
- 9 児童・生徒の教育環境が充実した村
- 10 生涯学習や文化芸術・スポーツ活動が活発な村
- 11 積極的な村民参加による村民主役の村
- 12 AI・IoT[※]等の導入など先進的な取組を進める村
- 13 その他 ()
- 14 わからない

※【AI】Artificial Intelligence の略で人工知能と訳される。コンピュータが大量・多様なデータを分析し、推論や判断、学習等、人間の脳にしかできなかったような高度で知的な作業を、プログラムなどの人工的なシステムにより行えるようにした技術。

【IoT】Internet of Things の略で情報通信技術の概念を指す言葉。パソコンやスマートフォンなどの情報機器が接続しているインターネットに、産業用機器から自動車、家電製品等の「モノ」をつなげることにより、機器の遠隔操作など多様な付加価値を生む技術。

問 16 日吉津村では、近年、宅地化が進み転入者も増えていますが、このことについてどのように思いますか。(○は1つ)

- 1 今後も積極的に宅地化を推進し、より多くの転入者を受け入れるべきである
- 2 必要に応じて適切に宅地化を推進すべきであると思う
- 3 住環境の悪化などの面から、宅地化はあまり推進すべきではないと思う
- 4 これ以上の宅地化の必要はない
- 5 その他 ()
- 6 わからない

問 17 あなたは、日吉津村の農業を振興するため、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(○は3つまで)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 後継者の育成 | 2 新規就農者の積極的な受入れ |
| 3 法人化・機械の共同化の推進 | 4 農地の保全・整備 |
| 5 先進的な技術の導入 | 6 農産物の流通システムの改善 |
| 7 農産物のブランド力の強化 | 8 加工・特産品の開発 |
| 9 直営店・直売所の整備 | 10 その他 () |

問 18 あなたは、日吉津村の行政に関する情報を主にどこから得ていますか。

(あてはまるものすべてに○)

1 広報ひえづ	2 村のホームページ
3 ケーブルテレビの「ひえづ 113 チャンネル」	4 防災行政無線
5 知人・近所の人	6 行政懇談会
7 その他 ()	

問 19 今後、どのような方法で情報の提供があれば、より多く日吉津村の情報が得られると思いますか。(○は3つまで)

1 広報ひえづの内容を充実する
2 村のホームページを充実する
3 SNS※を活用する
4 ケーブルテレビの内容を充実する
5 テレビ・ラジオでの放送を充実する
6 新聞に行政情報を掲載する
7 役場での掲示やパンフレットなどを増やす
8 ヴィレステひえづや自治会公民館等の公的施設での掲示を増やす
9 民間施設への掲示を行う
10 保育所や学校を通じた連絡・情報提供を増やす
11 介護施設等を通じた連絡・情報提供を増やす
12 その他 ()

※【SNS】人と人とのつながりを促進・サポートするコミュニティ型の WEB サイトのこと(Facebook、Twitter など)。

問 20 あなたは地域の行事やボランティア活動など「村づくり活動」へ参加していますか。

(あてはまるものすべてに○)

1 自治会活動	2 女性活動
3 老人クラブ活動	4 高齢者支援活動
5 子ども会やPTA活動	6 子育て支援活動
7 子どもや青少年の育成活動	8 障がい者支援活動
9 防犯活動・交通安全活動	10 文化・スポーツ活動
11 自主防災や災害援助・消防団の活動	12 地域づくりや村おこしの活動
13 公民館活動や生涯学習等の活動	14 環境保全やリサイクル等に関する活動
15 ふれあいフェスタ・盆踊りなど	16 国際交流、国際協力に関する活動
17 その他 ()	18 参加したことがない

問 21 あなたは今後、日吉津村の「村づくり活動」へ参加したいと思いますか。(○は1つ)

1 是非参加したい	2 機会があれば参加したい
3 あまり参加したいと思わない	4 参加しない

※「ボランティアや地域の村づくり活動」に参加したい方は、こちらまで御連絡ください。

(問合せ先) 日吉津村役場 総務課 協働推進室

TEL: 27-5954 FAX: 27-0903 メール: soumu@hiezu.jp

● 村づくりの満足度と重要度についておたずねします

問 22 次にあげる日吉津村の各施策についておたずねします。あなたは、次の施策それぞれについて、現在、どのくらい満足していますか。また、今後、どの程度重要だと思いますか。

(○はそれぞれ1つつ)

項 目	評 価	満足度					重要度				
		満足	ある程度満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない

記入例→	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

【1】福祉と健康について											
(1)高齢者施策の充実	介護予防・介護保険事業の推進、高齢者の社会参加、生きがい対策、地域包括ケアシステムの推進など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(2)子育て支援の充実	子育て支援施策の充実、子育て支援センターの機能強化、子ども医療費の助成、児童館の適正な運営など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(3)障がい者施策の充実	障がい福祉サービスの提供、障がい児への支援、相談支援、活動の場やコミュニケーション支援、自立支援医療など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(4)地域福祉の充実	ひとり親家庭への支援、相談体制の整備、ボランティア活動の充実など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(5)社会保障の充実	生活困窮者の自立支援、国民健康保険事業、国民年金制度など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(6)健康づくり事業の推進	健康寿命の延伸、食生活の改善、がん検診など成人保健対策、生活習慣病対策、感染症予防対策、医療施設の充実、妊娠期からの切れ目のない母子保健の取組など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

項目 評価	満足度					重要度				
	満足	ある程度満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない

記入例→	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

【2】生活環境について											
(1)住環境の整備	良好な住宅地の形成、空き家対策、 村営住宅の整備、移住・定住の促進、 下水道の整備など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(2)環境施策の推進	ごみのリサイクル、ポイ捨て対策、 美化活動、水質汚濁や騒音などの公 害対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(3)都市基盤の整備	公園や広場等施設の充実、自治会公 民館の整備、公共施設等のバリアフ リー化の推進、河川・河岸・水路等 の改修など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(4)交通利便環境の整備	生活道路の整備、維持管理、カーブ ミラーなどの整備、路線バスなど利 用しやすい公共交通の整備、降雪時 の通行の安全確保など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(5)消防体制と防災対策の推進	防災行政無線による情報提供、災害 時・緊急時の体制づくりと自治会と の連携、消防・救急体制の充実など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(6)防犯、交通安全対策の推進	防犯活動の促進、防犯灯の整備、交 通安全の啓発など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

【3】産業の振興について											
(1)農業の振興	農地・農道など営農基盤の整備、担い手の育成・確保、農地利用の最適化、生産調整、地域振興作物の開発支援、少量多品種開発支援など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(2)商工業の振興	経営支援、新規創業支援、農商工連携・異業種交流など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(3)雇用の拡大	企業誘致の推進、雇用の拡大施策など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(4)観光・物産の振興	観光の振興、観光施設の整備、チューリップなど特産品の維持・開発、新たな観光資源の発掘、イベント・PRの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

項目 評価	満足度					重要度				
	満足	ある程度満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない

記入例→	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

【4】教育・文化・スポーツ・レクリエーションについて											
(1)学校教育の充実	小学校と就学前教育の連携、校舎・機材等教育環境の整備、情報通信技術（ICT）教育の推進、学校施設の活用、中学校教育の充実、特別支援体制、基礎学力の定着など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(2)生涯学習の推進	生涯学習活動、図書館活動の推進、家庭教育の促進など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(3)社会教育の推進	社会教育施設（ヴィレステひえづ）の管理・運営、GUTS 日吉津っ子など社会教育の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(4)健全育成の推進	青年団体、子ども会等の育成、子どもの放課後対策、見守り活動など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(5)人権尊重の村づくり	人権・同和教育講座（チューリップセミナー）の推進、研究集会の開催など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(6)文化活動の推進	郷土芸能・伝統行事の保存伝承、文化財の保存活用、講演会・ふれあいフェスタなど文化活動の推進など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(7)スポーツの振興	ニュースポーツの普及、スポーツ団体の育成、スポーツ少年団活動の充実、運動公園など体育施設の整備、レクリエーション活動の推進など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

項 目	評 価	満足度					重要度				
		満足	ある程度満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない

記入例→	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

【5】村民目線の行政の推進について											
(1)親しみやすい行政の推進	職員の態度や言葉遣いなど適切な職員の対応、人権・行政・納税困りごと相談業務の充実、多様な媒体活用による村民への情報提供など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(2)村民と行政の協働による村づくり	芝生化推進隊といったボランティア団体など各種団体や、防災・防犯などにおけるコミュニティ組織との連携推進など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(3)行財政改革の推進	行財政改革の推進、情報公開、個人情報保護、電子申請や電子申告の推進など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(4)男女共同参画の推進	固定的な性別役割分担意識の払拭、仕事と家庭生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進、啓発活動の推進など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(5)国際交流の推進	国際交流の推進、在村外国人への支援、協会の運営など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 23 あなたが将来に向けて日吉津村の行政に望むことや、村づくりに関する御意見・提案などがありましたら、自由にご記入ください。

～御協力ありがとうございました～

**日吉津村第7次総合計画及び総合戦略策定支援基礎調査
日吉津村 村づくりアンケート報告書**

発 行／令和2年5月

発 行 者／鳥取県 日吉津村

問 合 せ 先／日吉津村役場 総合政策課

〒689-3553 鳥取県西伯郡日吉津村日吉津 872 番地 15

TEL (0859) 27-5954

FAX (0859) 27-0903
